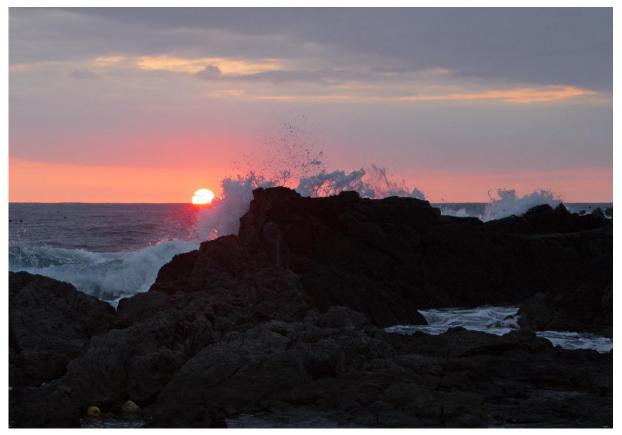
# 消防年報

平成27年版



第10回リアス四季フォトコンテスト 「朝しぶき」 北村 卓 氏

気仙沼·本吉地域広域行政事務組合消防本部 (平成28年刊行)

#### はしがき

この年報は、気仙沼・本吉地域広域行政事務組合の消防事情を広く紹介するとと もに、今後の消防行政の資料として活用するために当組合の現勢並びに平成27年 中の警防、予防、救急業務等の実態を収録したものです。

本書により消防の実態をご理解頂ければ幸いです。

平成28年8月

気仙沼·本吉地域広域行政事務組合消防本部

## 目 次

沿 革 …	1
圏域管内図,位置及び管内情勢・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
組合組織図	14
庁舎,待機宿舎の位置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
総 総 務	
予    算	
平成 28 年度当初歳入歳出予算 · · · · · · 17 •	18
平成 28 年度(当初)組合消防費にかかる性質別歳出の財源内訳 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
平成 28 年度(当初)構成市町の一般会計と消防予算 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
平成 27 年度(決算)構成市町負担金負担割合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
決	
平成 27 年度歳入歳出決算 · · · · · 20 •	21
職	
配置状況	22
階級別勤続年数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
階級別年齢 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	24
年齢構成図 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
学校等教育状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	26
資格取得状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	27
予 防	
防火対象物	
消防法第 17 条対象物数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	29
用途別消防用設備等の設置状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30
用途別予防査察状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3]
用途別中高層建築物の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
防火管理者を要する対象物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
建築同意事務	34
危 険 物	
危 険 物 施 設	35
危険物施設の予防査察実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
危険物事務処理件数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	37
民間防火組織	
危険物安全協会結成状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
防火管理者協会結成状況	38

	幼年消防クラブ結成状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
	少年消防クラブ結成状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
	婦人防火クラブ結成状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
警	防 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
消		
	消防車両等の配置状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	消防車両等の配置現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
消	防力の整備指針と現有	
	消防本部・署所の人員	
	署所及び動力消防ポンプの基準と現有・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	44
消	i 防 水 利	
	管内水利状况 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	45
通	信	
VIII	In the control of	17
	119番受信件数 · · · · · · 48	
	通信系統図	
复		90
×	、	Г1
	<ul><li>気 家</li></ul>	
	风家情報寺文信件 <del>级</del>	52
管内	消防団	
	組織機構図54	• 55
	組 織	56
	階級別消防団員数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56
	年齡別消防団員数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56
	在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
	消防団員報酬	57
	消防施設の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	57
水纸	・救急・救助統計	
	· 災統計	
<i>&gt;</i> \	. 火 州 司 火災件数及び損害額の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	50
	火災発生状況(暑所別) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	# (月 別) · · · · · · · · 62 月別火災発生状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	曜日別火災発生状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60

	時間別火災発生状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	65
	原因別火災発生状況・損害額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	66
	建物用途別火災発生状況(火元) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	67
داـ	J. 17. (++ ===1	
图	牧急統計	
	救急概況	
	事故種別活動状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	署所別事故別活動状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	署所別活動状況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	71
	月別出場件数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	72
	時間別出場件数 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	73
	曜日別搬送人員	74
	年齢区分・傷病程度別搬送人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	75
	年齢区分別搬送人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	76
	医療機関別搬送人員 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	77
	<b>覚知別出場状況,不搬送理由,診療科目別搬送状況,転送搬送件数</b> ·····	78
	救急活動の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
救	助統計	
	事故種別救助活動概況 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	80
	救助活動の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
防犯	災センター	
	防災センターの概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83
	月別・地域別利用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	84
	月別・曜日別利用状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	85
	利用者別状況 ·····	86
	主 な 備 蓄 品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	86

## 沿革

昭和46年 7月21日	宮城県知事から広域市町村圏の指定受ける。			
8月 2日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合設立。			
昭和47年 4月 1日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部発足。			
IJ	初代消防長に加藤留七就任。			
JJ	広域消防職員として前気仙沼市消防本部職員 55 人を任用,18 人新規採用。(消防職			
	員定数 155 人)			
4月10日	宮城県より危険物規制事務を引き継ぐ。			
4月15日	消防常備化市町村の指定(郡内5町)を受ける。			
8月 4日	消防職員 16 人を採用。			
12月 1日	広域消防の業務開始。(1本部,2消防署,1分署,4出張所)			
12月 4日	消防職員 15 人を採用。			
12月20日	志津川消防署庁舎落成。			
12月25日	志津川消防署津山出張所庁舎落成。			
昭和48年 1月 7日	気仙沼消防署本吉分署庁舎落成。			
1月18日	志津川消防署歌津出張所庁舎落成。			
1月24日	広域消防間の相互応援協定締結。(石巻,塩釜,登米,大崎の各広域消防本部)			
1月25日	気仙沼消防署唐桑出張所庁舎落成。			
1月30日	1月30日 管内各消防無線固定局開局。			
1月31日	31日 広域消防開庁祝賀会。			
3月15日	気仙沼消防署に救急自動車1台配置。			
3月23日	広域消防間の相互応援協定締結。(岩手県両磐地区、陸前高田市の各消防本部)			
3月25日	側日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。			
4月 2日 消防職員 21 人を採用。				
4月24日	気仙沼本吉地区危険物安全協会結成。			
6月20日	救急業務市町村の指定(郡内5町)を受ける。			
7月19日	干害対策本部を設置。			
8月 2日	消防職員 14 人を採用。			
8月23日	志津川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置。			
10月 1日	気仙沼海上保安署と業務協定締結。			
昭和49年 3月 2日	消防職員(船舶職員)3人を採用。			
3月31日	気仙沼消防署「望楼」勤務を廃止。 (昭和 12 年建設,昭和 60 年撤去)			
4月 4日	消防職員 10 人を採用。			
4月16日	気仙沼消防署臨港出張所落成。			
"	消防艇「あさぎり」配置。			
7月30日	第1回消防職員技術大会実施。(以後毎年実施)			

昭和49年12月 5日	志津川町防火管理者協会結成。
昭和50年 3月14日	気仙沼市で市民消防学校を開催。
6月 2日	消防職員1人を採用。
6月10日	   昭和 50 年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市内の脇地区において実施。
7月 1日	消防職員1人を採用。
9月11日	   脚日本損害保険協会から消防ポンプ自動車の寄贈を受け,気仙沼消防署に配置。
10月 1日	第2代消防長に村上栄就任。
11月13日	「第8なか丸」歌津沖で転覆事故。気仙沼港に曳航,人命捜索救助活動を行う。
昭和51年 3月23日	志津川町で町民消防学校を開催。
6月 8日	消防本部庁舎増築落成。
8月20日	本吉町防火管理者協会結成。
12月 2日	気仙沼市大島地区に駐在員2人を派遣。
12月10日	本吉町で町民消防学校を開催。
12月18日	唐桑町で町民消防学校を開催。
昭和52年 2月 1日	消防音楽隊を結成。(隊員 25 人)
3月11日	歌津町で町民消防学校を開催。
3月19日	津山町で町民消防学校を開催。
3月30日	気仙沼信用金庫から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
4月11日	津山町防火管理者協会結成。
10月28日	気仙沼消防署と志津川消防署に作業車を更新配置。
11月 2日	気仙沼消防署に指令車を更新配置。
11月12日	唐桑町防火管理者協会結成。
11月19日	気仙沼市大島地区で市民消防学校を開催。
昭和53年 4月 1日	消防職員3人を採用。
4月 3日	消防本部と志津川消防署の消防救急通信指令装置が完成。
6月12日	宮城県沖地震。
7月27日	第7回全国消防救助技術大会(千葉市)において水中検索の部に高崎秀敏消防士出
	場。
12月 1日	広域行政事務組合が理事制に移行。
昭和54年 3月20日	本吉町で同時大規模林野火災発生。(12ha・5ha)
	管内消防団、登米広域消防本部及び両磐広域消防本部の応援を受ける。
4月 6日	気仙沼消防署大島出張所庁舎落成。
4月20日	消防本部指令車を更新配置。
4月26日	昭和54年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を歌津町田東山において実施。
6月16日	唐桑町で少年消防クラブ結成。
12月13日	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合職員互助会発足。
12月25日	(有)気仙沼モータースから人員搬送車の寄贈を受け、消防本部に配置。
12月26日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を更新配置。

昭和54年12月26日	気仙沼消防署に屈折梯子車を配置。
昭和55年 5月29日	第3回全国消防職員意見発表大会(東京都)において錦部照夫消防士長最優秀賞を
	受賞。
6月 1日	志津川町、歌津町及び津山町の消防職員待機宿舎完成。
6月10日	消防本部に査察車を更新配置。
8月28日	脚日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
9月 1日	昭和55年度宮城県総合防災訓練を気仙沼市舘山地区で実施。
9月18日	気仙沼消防署唐桑出張所、志津川消防署歌津出張所及び津山出張所に防火広報車を
	配置。
10月1日	第3代消防長に畠山誠就任。
11月21日	歌津町防火管理者協会結成。
12月19日	気仙沼消防署南出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
12月27日	宮城県知事から空中消火用資機材の保管を委託され、志津川消防署で管理。
昭和56年 1月10日	(財)日本船舶振興会から防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。
4月 1日	消防職員4人を採用。
6月 4日	歌津町で幼年消防クラブ結成。
8月11日	気仙沼本吉地区婦人防火クラブ連合会結成。(1市5町)
11月30日	気仙沼消防署本吉分署に査察車、志津川消防署に指令車を更新配置。
12月14日	(社)日本損害保険協会から救急自動車の寄贈を受け、志津川消防署津山出張所に配置。
昭和57年 2月25日	唐桑町の消防職員待機宿舎完成。
3月17日	気仙沼消防署本吉分署に救急自動車を更新配置。
3月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車を配置。
4月 1日	第4代消防長に川合昭伍就任。
II.	消防職員3人を採用。
4月11日	気仙沼市魚市場に係留中の「第11豊洋号」(プンヤン号)においてアンモニアガス
	噴出事故発生。死者8人,負傷者6人。
	この救助活動に従事した職員及び団体の功績に対し、関宮城県消防協会長から「功
	労章」、関日本消防協会長から「現場功労章」、宮城県知事から「顕彰状」、消防庁長
	官から「功績章」が授与され、内閣総理大臣から当消防本部に対して昭和58年度「防
	災功労章」が授与された。
6月10日	気仙沼市で幼年消防クラブ結成。
7月12日	津山町で幼年消防クラブ結成。
7月30日	第25回宮城県消防操法大会を気仙沼市で開催。
8月24日	関日本消防協会から緊急用ろ水器が寄贈され、気仙沼消防署と志津川消防署に配置。
9月 9日	「救急の日」制定。
12月 1日	気仙沼消防署に照明電源車を配置。
昭和58年 1月30日	志津川消防署に救急自動車を更新配置。
3月 9日	志津川町で幼年消防クラブ結成。

昭和58年 3月30日	本吉町の消防職員待機宿舎落成。
4月 1日	警防課に通信担当者2名を配置。
6月 2日	第6回全国消防職員意見発表大会(京都府)において芳賀保宏消防士優秀賞を受賞。
昭和59年 3月16日	宮城県知事から「林野火災特別地域」の指定を受ける。
4月 1日	消防職員3人を採用。
7月10日	宮城県防災気仙沼消防無線局を開局。
7月20日	本吉町で少年消防クラブ結成。
12月 4日	本吉町で幼年消防クラブ結成。
昭和60年 2月 8日	志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
2月15日	異常気象(厳冬による消防水利確保困難)のため「火災警報」を発令。
3月12日	気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車を配置。
4月 1日	消防職員3人を採用。
6月 1日	宮城県防災気仙沼消防無線局にファクシミリ開通。
8月 1日	消防衛生管理規程を制定。
8月19日	異常渇水のため消防対策本部を設置。(9月2日まで継続)
8月23日	第14回全国消防救助技術大会(広島市)において伊藤大志消防士「ロープ登はんの
	部」で入賞。
8月26日	財日本損害保険協会から化学消防ポンプ自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
10月 8日	第32回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。
11月25日	産業医(猪苗代勇医師)を嘱託。
11月27日	第1回「火災予防キャンペーン」実施。(以後毎年実施)
12月18日	国道 45 号線安波山トンネル開通に伴う関係機関合同総合訓練。(以後隔年実施)
昭和61年 1月 6日	消防出初式に「梯子乗り」登場。
3月 8日	「消防表彰式」を創設。(以後毎年実施)
3月10日	関日本自動車工業会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。
3月27日	志津川消防署歌津出張所、津山出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。
4月 1日	消防職員2人を採用。
8月 5日	台風 10 号くずれの低気圧により宮城県全域で大雨洪水による被害多発。
10月16日	気仙沼市で「幼年消防フェアー」を開催。
11月27日	気仙沼消防署唐桑出張所,志津川消防署歌津出張所に広報車を更新配置。
IJ	広域組合消防計画書を策定。
昭和62年 3月18日	気仙沼消防署に指令車更新配置。
3月26日	「火災警報」を発令。
5月15日	異常渇水のため消防対策本部を設置。
5月28日	第10回全国消防職員意見発表大会 (横浜市) において佐藤武敏消防士長優秀賞受賞。
8月 1日	広域組合消防安全管理規程を制定。
8月12日	第30回宮城県消防操法大会を志津川町で開催。
9月 1日	側日本船舶振興会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。

気仙沼消防署、志津川消防署に作業車を更新配置。 昭和62年10月23日 11月 9日 「119番の日」制定。 11月17日 ㈱アーバンから防災指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。 12月19日 危険物安全協会創立30周年記念式典の開催。 昭和63年 4月 1日 東京消防庁への研修派遣制度導入。(計8人研修) 6月 4日 気仙沼市で少年消防クラブ結成。 第17回全国消防救助技術大会(横浜市)において伊藤大志消防士「ロープブリッジ 8月19日 渡過の部」で入賞。 志津川消防署津山出張所に広報車を更新配置。 10月 7日 平成元年 1月29日 4週6休実施。 宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。 2月21日 4月18日 平成元年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を気仙沼市太田放牧地において実施。 8月 8日 (有気仙沼モータースへの車両整備技術取得研修派遣制度導入。(8名研修) 唐桑町で幼年消防クラブ結成。 12月25日 平成 2年 2月21日 広域組合の休日を定める条例を制定。 消防訓練塔落成。 3月29日 3月31日 消防職員高齢化対策で職員2人退職。(4月1日付で気仙沼市へ身分移管) 4月 1日 消防職員3人を採用。 4月26日 第13回全国消防長会東北支部意見発表大会(新潟市)において森淳一消防士長優秀 賞を受賞。 第41回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。 5月17日 7月 6日 第15回宮城県消防救助技術指導会を気仙沼市で開催。 8月24日 第19回全国消防救助技術大会(広島市)において志津川消防署隊「ロープブリッジ 救出の部」で入賞。 9月 1日 9. 1宮城県総合防災訓練を志津川町で開催。 消防本部に人員輸送車配置。 平成 3年 2月25日 人員輸送車運行管理要綱制定。 消防職員高齢化対策で職員1人退職。(4月1日付で気仙沼市へ身分移管) 3月31日 第5代消防長に若杉市郎就任。 4月 1日 消防職員2人を採用。 IJ IJ (財)日本消防協会へ1人を研修派遣。 8月28日 第20回全国消防救助技術大会(大阪府)において伊藤大志消防士「ロープブリッジ 渡過の部」で入賞。 カメイ㈱から広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。 9月 9日 消防職員高齢化対策で職員1人を広域組合に研修派遣。 10月 1日 IJ 宮城県防災航空隊に職員1名派遣。 12月 9日 気仙沼消防署・本吉分署・志津川消防署・津山出張所に救急応急処置範囲の拡大に 伴う9点セットを配置。

平成 4年 3月21日	岩手県東磐井郡室根村地内の大川にタンクローリー仰転、重油流出により「大川油				
	流出事故対策本部」を設置,消防職・団員及び自衛隊(第22普通科連隊)が災害復				
	旧活動に従事。(4月 14 日対策本部解散)				
	また、3月24日から3日間、広域消防相互応援協定に基づき、大崎広域消防本部・				
	塩釜地区消防本部・両磐地区消防本部からのタンク車による応援を受けた。				
3月31日	志津川消防署, 気仙沼消防署本吉分署に指令車と査察車を更新配置。				
"	消防職員高齢化対策で職員4人退職。(4月1日付で広域組合・唐桑町・本吉町・湾				
	山町〜身分移管)				
4月 1日	消防職員4人を採用。				
"	宮城県広域航空消防応援協定締結。				
8月28日	第21回全国消防救助技術大会(千葉市)において伊藤大志消防士「ロープブリッジ				
	渡過の部」で入賞。				
9月 4日	脚日本防火協会より防火広報車の寄贈を受け、消防本部に配置。				
10月21日	第8回全国婦人消防操法大会(横浜市)において津山町婦人消防隊が準優勝。				
10月30日	「広域組合設立・広域消防発足 20 周年記念式典」を開催。浅野大三郎消防庁長官が				
	記念講演。				
平成 5年 2月 1日	4週8休実施。				
2月 8日	2月 8日 気仙沼三菱自動車販売㈱より連絡広報車の寄贈を受け、気仙沼消防署大島出張所				
	配置。				
3月31日	消防職員高齢化対策で職員1人退職。(4月1日付で志津川町へ身分移管)				
4月 1日	消防職員1人を採用。				
"	消防職員定数を 187 人に改正。				
4月18日	津山町で大規模林野火災発生(10ha 焼失)管内消防団の応援を受ける。				
10月 1日	気仙沼消防署唐桑出張所に救急自動車(2B型)を配置。				
10月26日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成。				
平成 6年 1月31日	気仙沼消防署南出張所廃止。				
2月 1日	消防本部・気仙沼消防署新庁舎で業務開始。				
"	消防緊急通信指令施設開通式(119番統合)。				
"	気仙沼・本吉広域防災センター条例施行。				
"	気仙沼・本吉広域防災センター職員辞令交付(全員併任発令)。				
"	気仙沼消防署南町出張所設置(臨港出張所併合)職員8人配置。				
2月28日	消防緊急通信指令施設(Ⅱ型)完成。				
3月23日	気仙沼消防署に高規格救急自動車配置。				
3月29日	消防本部・気仙沼消防署・広域防災センター新庁舎落成式。				
4月 1日	消防職員7人を採用。				
"	警防課内に通信指令室勤務6名を配置、2部制とした。				
"	「気仙沼・本吉広域防災センター」オープン。				
4月17日	唐桑町漁火パーク「登山リフトカー」暴走事故。負傷者31名				

救急救命士国家試験(1人)合格。(以降毎年度養成) 平成 6年 5月25日 8月12日 異常渇水による消防対策本部設置(8月22日まで)。 9月30日 財日本損害保険協会から救助工作車の寄贈を受け、気仙沼消防署に配置。 10月27日 第50回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。 広域防災センター入館者 10,000 人達成。 11月13日 平成 7年 2月 1日 地震津波災害警防計画を作成。 気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。 3月20日 4月 1日 消防本部に通信指令室を設け室長及び通信情報係・通信管理係を置き、消防署に救 急係・救助係を配置し、分署に警防係・予防係を配置。 消防職員8人採用。 IJ 5月 9日 旅客船「くろさき」岸壁衝突事故。負傷者 149 人。 7月14日 広域防災センター入館者20,000人達成。 8月22日 当消防本部が緊急援助隊救急部隊に登録される。 第24回全国消防救助技術大会(北九州市)において、志津川消防署「引揚救助の部」 8月25日 で入賞。 宮城県共済農業協同組合連合会から救急自動車の寄贈を受け、歌津出張所に配置。 12月 1日 12月15日 気仙沼消防署大島出張所に消防ポンプ自動車を更新配置。 平成 8年 4月 1日 第6代消防長に熊谷昭一就任。 消防職員7人採用。 IJ 広域防災センター入館者30,000人達成。 5月26日 消防職員委員会規則公布。 10月11日 第1回消防職員委員会開催。(以後每年開催) 12月11日 12月19日 第1回緊急消防援助隊北海道・東北ブロック合同訓練に参加。(仙台市 20日まで) 平成 9年 1月 8日 志津川消防署に災害対応特殊救急自動車配置。 2月 3日 気仙沼消防署待機宿舎移転落成。 広域防災センター入館者40,000人達成。 2月16日 2月28日 気仙沼消防署臨港出張所廃止。 第7代消防長に藤原博就任。 4月 1日 消防職員6人採用。 IJ 給与振込開始。 IJ 志津川消防署歌津出張所の広報車を更新、多機能型広報車を配置。 7月25日 平成10年 2月 8日 広域防災センター入館者50,000人達成。 自動車電話・携帯電話 119 番受付業務を開始。 3月 1日 気仙沼消防署に小型動力ポンプ付水槽車を配置。 3月16日 4月 1日 消防職員6人採用。 IJ 通信指令室に9名を配置。 志津川消防署津山出張所に多機能型消防広報車配置。 6月15日 広域防災センター入館者60,000人達成。 12月 7日

気仙沼消防署大島出張所に救急自動車(2B型)配置。 平成10年12月22日 気仙沼消防署に消防ポンプ自動車(CD-Ⅱ型)配置。 平成11年 1月25日 4月 1日 消防職員5人採用。 IJ 消防職員定数を197人に改正。 5月13日 第59回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。 志津川消防署に資機材搬送車配置。 11月12日 12月10日 志津川消防署津山出張所に高規格救急自動車配置。 12月31日 コンピュータ西暦 2000 年問題に伴う警戒。 平成12年 2月 1日 年間訓練計画に基づく水難救助訓練を開始。 高速消防救急艇「あさぎり」就航(19t)。 3月10日 志津川消防署歌津出張所新庁舎落成。 3月15日 3月23日 広域防災センター入館者70,000人達成。 4月 1日 消防職員5人採用。 権限移譲事務の開始。(煙火消費の許可事務、建設用びょう打ち銃用空砲許可事務、 IJ 液化石油ガスの設備工事に関する事務) 気仙沼消防署本吉分署に高規格救急自動車配置。 4月27日 7月 7日 気仙沼消防署唐桑出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。 7月25日 第41回宮城県消防操法大会を歌津町で開催。 広域防災センター入館者80,000人達成。 平成13年 3月31日 4月 1日 消防職員6人採用。 宮城県内航空消防応援協定締結。 IJ IJ 防災・消防ヘリコプター24時間運航開始。 9月20日 「宮城県沖地震長期評価」の発表に伴い、地震・津波対策検討委員会の設置。 気仙沼・本吉地域広域テロ対策特別本部の設置。化学防護服を気仙沼消防署、本吉 11月21日 分署, 志津川消防署に配備。 気仙沼消防署南町出張所に高規格救急車配置。 12月18日 平成14年 4月 1日 第8代消防長に菊田清一就任。 消防職員5人採用。 IJ 平成14年度宮城県林野火災防ぎょ訓練を本吉町小泉地区において実施。 4月17日 5月 8日 広域防災センター入館者90,000人達成。 10月 1日 高速消防救急艇あさぎり大島係留業務開始。 10月 9日 組合設立及び広域消防発足30周年記念式典。 志津川消防署歌津出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。 12月10日 志津川消防署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)配置。 12月13日 気仙沼消防署本吉分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)配置。 平成15年 2月26日 (社気仙沼市シルバー人材センターから指揮車の寄贈を受け、消防本部に配置。 3月11日 気仙沼地域メディカルコントロール協議会を設立。 気仙沼消防署唐桑出張所に高規格救急車配置。 3月26日

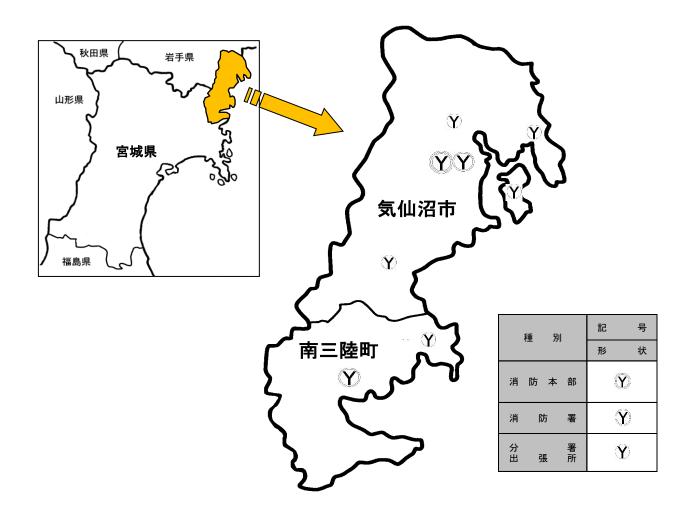
平成15年 4月 1日	消防職員3人採用。		
II.	通信指令室を通信指令課に改め3部体制(職員10名)とした。		
5月14日	広域防災センター入館者 100,000 人達成。		
5月26日	三陸南地震。管内で震度 5 強を観測。		
6月 4日	地震津波災害活動計画を作成。		
7月26日	宮城県北部連続地震。		
	7月28日から2日間、延べ人員6名を鹿島台町に派遣し、タンク車による応援活動		
	を行った。		
8月26日	この応援活動に対し、消防庁長官から当消防本部に「功労章」が授与された。 宮城県消防協会本吉支部の事務局所在地及び業務が、宮城県気仙沼地方振興センタ		
0Д20Д	一から消防本部へ移管された。		
10月 1日	地震津波安全対策担当を配置。		
10月23日	第 68 回全国消防長会警防委員会を気仙沼市で開催。		
11月19日	気仙沼消防署に消防ポンプ自動車(BD-I型)配置。		
12月 8日	志津川消防署津山出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。		
平成16年 4月 1日	消防職員3人採用。		
4月28日	第27回全国消防長会東北支部意見発表大会(新潟市)において阿部利彦消防士が優		
0.11.11	秀賞を受賞。		
9月1日 平成16年度9.1宮城県総合防災訓練を気仙沼市階上地区において実施。			
ッ 緊急通報FAX受信運用開始。			
9月30日	広域防災センター入館者 110,000 人達成。		
平成17年 2月23日	当消防本部初の「気管挿管認定」救急救命士誕生。		
3月31日	登米市(4月1日)への身分移管に伴う職員10名退職。 広域市町村合併に伴う志津川消防署津山出張所の消防業務事務引継及び閉庁式を実		
	施。		
4月 1日	津山町が組合を脱退し,1市4町で組合再編		
5月28日	気仙沼港において塩釜海上保安部「巡視船くりこま」潜水隊との合同潜水訓練を実		
	施。		
8月16日	8.16宮城県沖地震。管内で震度5弱を観測。		
10月 1日	志津川町・歌津町が合併し「南三陸町」となり、1市3町で組合再編。   志津川消防署から南三陸消防署へ名称変更。		
12月 2日	南三陸消防署歌津出張所に高規格救急車配置。		
平成18年 2月 8日	南三陸消防署に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。		
2月13日	広域防災センター入館者 120,000 人達成。		
3月 1日	谷村明信氏から潜水用資機材7式の寄贈を受けた。		
3月 3日	気仙沼消防署に災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車配置。		
3月31日	気仙沼市・唐桑町が合併し「気仙沼市」となり、1市2町で組合再編。		
4月 1日	消防職員8人採用。		
9月24日	気仙沼湾に係留中のカツオ船(FRP製)から火災が発生し、約12時間にわたる消		
	火活動が行われた。		

宮城県消防職員野球大会決勝大会が南三陸町歌津「平成の森」で行われ、当消防本 平成18年10月 6日 部が優勝。 当広域管内初の「薬剤(エピネフリン)投与の実施に係る認定」救急救命士誕生。 10月17日 11月 1日 気仙沼ライオンズクラブから自動体外式除細動器(AED)1台の寄贈を受け、防 災センターに配置。 12月26日 気仙沼消防署に水難救助車を配置。 気仙沼消防署本吉分署に消防ポンプ自動車(CD-I型)配置。 平成19年 1月24日 3月28日 宮城県防潮水門遠隔操作システムの操作装置が南三陸消防署に設置され運用開始。 4月 1日 第9代消防長に菅原武人就任。 消防職員7人採用。初の女性消防士誕生。 平成19年度大規模津波防災総合訓練(国土交通省主催)が気仙沼市をメイン会場に 5月23日 実施された。 7月 3日 広域防災センター入館者 130,000 人達成。 平成20年 4月 1日 第10代消防長に齋藤一善就任。 消防職員4人採用。 各署所に地震津波安全対策担当を配置。 IJ 5月22日 第7回全国消防長会警防防災委員会を気仙沼市で開催。 6月14日 平成20年岩手・宮城内陸地震。 宮城県広域消防相互応援協定に基づく応援要請により、6月15日から6月23日ま で9日間、延べ人員63名を栗原市に派遣した。 岩手県沿岸北部を震源とする地震。管内で震度5強を観測。 7月24日 7月28日 気仙沼消防署に資機材搬送車を配置。 7月29日 南三陸消防署に指令車、気仙沼消防署本吉分署に査察車を配置。 災害情報等の電子メールでの配信を開始。 11月10日 平成21年 1月 9日 広域防災センター入館者 140,000 人達成。 宮城県防潮水門遠隔操作システムの操作装置が防災センターに設置され運用開始。 3月24日 4月 1日 第11代消防長に千葉章一就任。 IJ 消防職員9人採用。(うち救急救命士1人) 救急救命士国家試験に2人合格。34名。 4月28日 9月 1日 気仙沼市・本吉町が合併し「気仙沼市」となり、1市1町で組合再編。 事務組合規約を変更、理事会制から管理者制へ移行。 12月28日 気仙沼消防署及び南三陸消防署の高規格救急自動車を更新配置。 平成22年 3月24日 新人職員人材育成実施計画を作成。 出張所に係を配置。 4月 1日 IJ 消防職員7人採用。 救急救命士国家試験に2人合格。36名。 4月30日 広域防災センター入館者 150,000 人達成。 6月 9日

気仙沼消防署に災害対応特殊化学消防ポンプ自動車Ⅱ型を配置。 平成22年12月 8日 平成23年 3月11日 東北地方太平洋沖地震 管内で震度6弱を観測 マグニチュード9.0 国内観測史上最大級の地震名称は「東日本大震災」。 消防職員10名殉職。 庁舎被害:津波により全壊(南三陸消防署・歌津出張所)・全損(南町出張所) 地震による庁舎敷地地盤の沈下・擁壁亀裂(唐桑出張所) 車両等被害:火災及び津波により被災(消防艇1艇・指揮車2台・資機材搬送車1台) 緊急援助隊応援部隊数:1,141部隊,4,317名。 消防職員13人採用。 4月 1日 嘱託員制度を導入。(4人) IJ 救急救命士国家試験に2人合格。35名。 4月12日 9月25日 東日本大震災組合消防職員殉職者合同慰霊祭を実施。 11月 9日 東日本大震災の活動に従事した功績に対し、総務大臣表彰が授与された。 気仙沼消防署南町出張所に消防ポンプ自動車(CD-I型)を配置。 平成24年2月28日 台湾 洪氏から消防ポンプ自動車 (CD-I型) の寄贈を受け、南三陸消防署に配置。 気仙沼消防署大島出張所に指揮車を配置。 3月21日 南三陸消防署に指揮車及び資機材搬送車を配置。 消防職員14人採用。(うち女性1人) 4月 1日 再任用制度を導入。(6人再任用) IJ 救急救命士国家試験に1人合格。35名。 4月10日 広域防災センター入館者 160,000 人達成。 6月23日 東日本大震災の活動に従事した功績に対し、防災功労者内閣総理大臣表彰が授与さ 9月 1日 れた。 JA南三陸・JA共済連宮城「地域の安全・安心プロジェクト」により、高規格救 平成25年 2月18日 急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署本吉分署に配置。 前田道路株式会社から消防ポンプ自動車(CD-I型)の寄贈を受け、気仙沼消防 3月18日 署南町出張所に配置。 3月27日 消防救急艇「あさぎり」竣工式。 第12代消防長に及川淳之助就任。 4月 1日 消防職員10人採用。 消防職員6人再任用。 IJ IJ 消防指令センター及び消防救急デジタル・アナログ無線施設運用開始。 南三陸消防署及び南三陸消防署歌津出張所仮設庁舎開庁式。 IJ 救急救命士国家試験に2人合格。36名。 4月 8日 7月 1日 人事評価制度開始。 6月26日 第36回全国消防職員意見発表の一環として、三浦勝郎司令補が東日本大震災被災地 消防本部職員意見発表を行った。 12月21日 広域防災センター入館者 170,000 人達成。

平成26年 3月11日	東日本大震災消防職員殉職者慰霊碑・伝承碑建立式。(職員互助会事業)				
3月24日	宮城県石油商業協同組合気仙沼支部・本吉支部と災害時における燃料等の供給に関				
	する協定を締結。				
3月28日	気仙沼消防署に救助工作車(Ⅱ型)を配置。				
3月31日	救急救命士国家試験に2人合格。37名。				
4月 1日	消防職員 12 人採用。(うち救急救命士2人)				
"	消防職員7人再任用。				
7月 2日	第39回宮城県消防救助技術指導会において,南三陸消防署が「ほふく救出」にて				
	第1位となり全国消防救助技術大会の出場を決めた。(全国大会は中止)				
7月22日	天皇皇后両陛下の宮城県内への行幸啓に伴い,管内市町で警備を実施。(3日間)				
7月31日	気仙沼消防署古町出張所落成式。(8月1日より業務開始)				
平成27年 1月31日	気仙沼ライオンズクラブから消防活動用広報車の寄贈を受け、気仙沼消防署唐桑出				
	張所及び南三陸消防署歌津出張所へ配置。				
3月 7日	気仙沼消防署古町出張所の高規格救急自動車を更新配置。				
3月31日	救急救命士国家試験に2人合格。41名。				
4月 1日 第 13 代消防長に菅原裕二就任。					
"	消防職員 11 人採用。(うち救急救命士〈女性〉1 人)				
"	消防職員8人再任用。				
7月 1日	宮城県メディカルコントロール協議会より2名の救急救命士が処置拡大の認定を受				
	け運用を開始。				
9月28日	アステラス製薬株式会社から高規格救急自動車の寄贈を受け、気仙沼消防署大島出				
	張所へ配置。				
平成28年 1月 1日	平成27年の火災件数が広域消防発足以降,最小件数を更新。(23件)				
1月18日	広域防災センター入館者 180,000 人達成。				
3月31日	救急救命士国家試験に2人合格。44名。				
4月 1日	消防職員9人採用。				
"	消防職員3人再任用。				
4月18日	第39回全国消防長会東北支部意見発表大会(仙台市)において熊谷崇洋消防士が入				
	賞。				
6月13日	気仙沼消防署唐桑出張所落成式。(6月1日より業務開始)				

### 圏域管内図



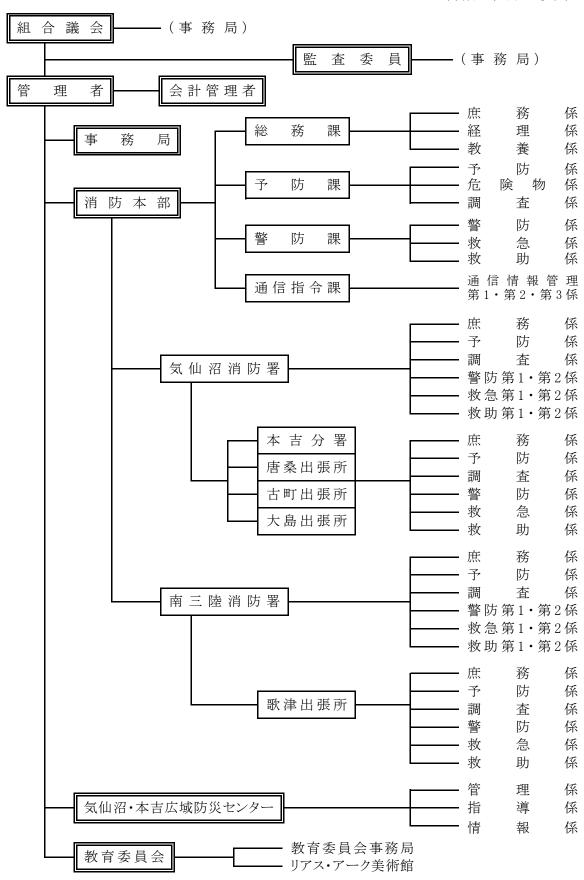
#### 位置及び管内情勢

気仙沼・本吉地域は、気仙沼市と南三陸町の1市1町で構成され、宮城県の最 北端に位置し、東は雄大な太平洋に面し、西は北上山系の支脈の稜線で、岩手県 や宮城県の内陸市町村と接しています。また、太平洋側は、変化に富んだ美しい リアス式海岸で、気仙沼市が三陸復興国立公園に、南三陸町を含む一帯が南三陸 金華山国定公園に指定され、多くの観光客が訪れています。

(平成28年4月1日現在)

市町名	面積(㎢)	世帯数(世帯)	人 口(人)
気 仙 沼 市	332. 44	26, 229	66, 330
南三陸町	163. 40	4, 594	13, 717
合 計	495. 84	30, 823	80, 047

#### 組合組織図



### 庁 舎 位 置

(平成28年6月1日現在)

本部·署所	所 在 地	敷地面積(㎡)	構造	面 積(㎡)	竣工
消防本部気仙沼消防防災センタ	〒988-0104 気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2	6, 255. 0	鉄筋コンクリート 3 階建	建1,700.3 延2,981.4	11/. \( \)
気仙沼消防署 本 吉 分 署	〒988-0309 気仙沼市本吉町津谷松尾1番地1	700.8	鉄筋コンクリート 2 階建	建 208.25 延 314.50	
気仙沼消防署唐 桑 出 張 所	〒988-0524 気仙沼市唐桑町只越346番地13	1, 760. 03	鉄筋コンクリート 平屋建	建 451.47 延 425.25	平28. 5
気仙沼消防署古町出張所	〒988-0077 気仙沼市古町1丁目6番17号	1, 145. 67	鉄筋コンクリート 2 階建	建 309.47 延 580.50	平26. 7
気仙沼消防署 大島出張所	〒988-0604 気仙沼市廻舘113番地1	429. 4	軽量鉄骨造一部 木造1階建	建 153.7 延 150.9	昭54.3 平14.10増
南三陸消防署	〒986-0725 南三陸町志津川字沼田100番地6 (仮設庁舎)	1 1,751.0	軽量鉄骨造一部 2階建	建 365.14 延 528.94	平25. 3
南三陸消防署歌 津 出 張 所	〒988-0423 南三陸町歌津字枡沢28番地1 (仮設庁舎)	1, 096. 2	軽量鉄骨造一部 2階建	建 287.70 延 430.61	平25. 3

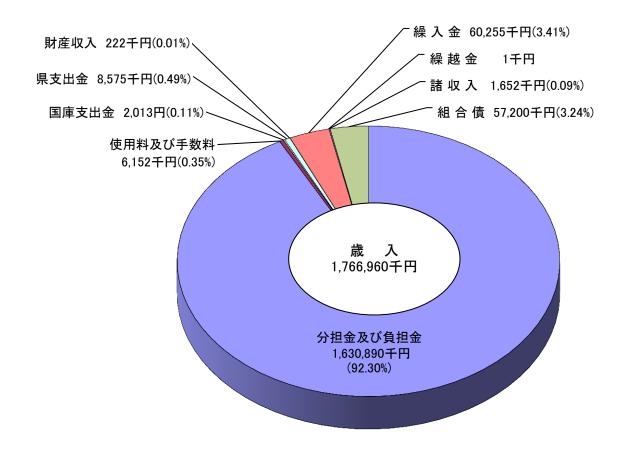
### 待機 宿舎 位置

所 在 地	室数	構造	面積(㎡) 竣二	工
〒988-0171 気仙沼市赤岩牧沢44番地114	単身用4室	木 造 1 階 建	115.93 平9.	3
〒988-0535 気仙沼市唐桑町馬場189番地7	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84 昭57.	2
〒988-0309 気仙沼市本吉町津谷松尾68番地9	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	100.00 昭58.	3
〒986-0776 南三陸町志津川字竹川原47番地4	世帯用6室	鉄骨耐火構造2階建	297.61 昭55.	3
〒988-0455 南三陸町歌津字吉野沢61番地162	世帯用2室	鉄骨耐火構造1階建	99.84 昭55.	3



気仙沼消防署唐桑出張所(平成28年5月竣工)

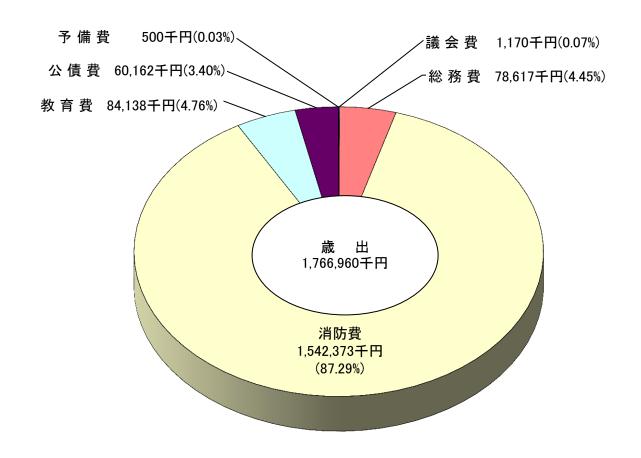
#### 平成28年度当初歳入予算



(単位:千円)

	科		目		平成28年度予算額	平成27年度当初予算額	比	較
分	担金	及び	負担	11 金	1, 630, 890	1, 590, 981		39, 909
使	用料	及び	手数	数 料	6, 152	5, 357		795
国	庫	支	出	金	2,013	0		2,013
県	支		出	金	8, 575	69, 600		△ 61,025
財	産		収	入	222	1, 160		△ 938
繰		入		金	60, 255	30, 623		29, 632
繰		越		金	1	1		0
諸		収		入	1,652	1, 509		143
組		合		債	57, 200	0		57, 200
	合	_	計	_	1, 766, 960	1, 699, 231	_	67, 729

#### 平成28年度当初歳出予算



(単位:千円)

	科	目	平成28年度予算額	平成27年度当初予算額	比	較
議	会	費	1, 170	1, 170		0
総	務	費	78, 617	78, 336		281
消	防	費	1, 542, 373	1, 468, 042		74, 331
教	育	費	84, 138	89, 518		△ 5,380
公	債	費	60, 162	61, 665		△ 1,503
予	備	費	500	500		0
	合	計	1, 766, 960	1, 699, 231		67, 729

#### 平成28年度(当初)組合消防費にかかる性質別歳出の財源内訳

(単位:千円)

Б <i>/</i> /	予算額	財	源	内	訳
区分	予算額	負 担 金	国・県支出金	組合債	その他
人 件 費	1, 270, 797	1, 259, 526	8, 575		2, 696
扶 助 費	18, 880	18, 880			
物件費	138, 916	138, 651			265
補助費等	10, 258	10, 249			9
維持補修費	7, 324	2, 250			5, 074
普通建設事業費	91, 113	12, 508	2, 013	57, 200	19, 392
災害復旧事業費	5, 082				5, 082
公 債 費	60, 162	59, 945			217
積 立 金	3				3
予 備 費	500	500			
合 計	1, 603, 035	1, 502, 509	10, 588	57, 200	32, 738

#### 平成28年度(当初)構成市町の一般会計と消防予算

(単位:千円)

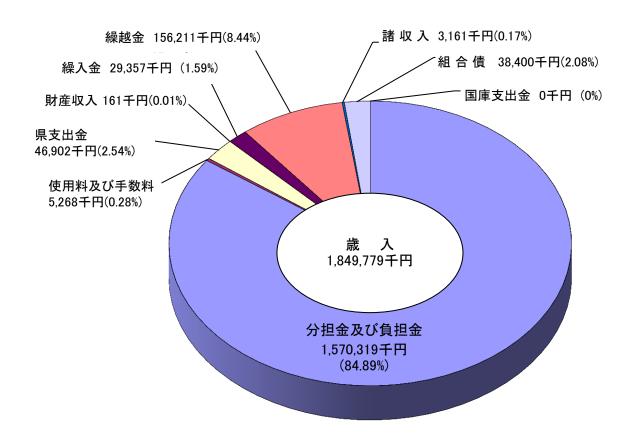
区分	一般会計	消防費	Þ	可言	尺	割 合 B/A
	A	В	常備	非常備	その他	(%)
気 仙 沼 市	60, 839, 865	1, 424, 981	1, 141, 460	212, 963	70, 558	2. 34
南三陸町	55, 800, 000	590, 270	361, 050	195, 700	33, 520	1. 06
合 計	116, 639, 865	2, 015, 251	1, 502, 510	408, 663	104, 078	1.73

#### 平成27年度(決算)構成市町負担金負担割合

(単位:千円)

	<b>□</b>	八		消	防	費	基	準	財	政	需	要	額	Ŷ	肖	防	費	負	担	金
	区	分		3	金		額(千円			構	成	月 (%		4	金		額 - <sub>円)</sub>	構	成	比 (%)
気	仙	沼	市			1, 0	59,						. 22			1, 085	, 071			75. 44
南	三	陸	町			3	49,	012				24	. 78			353	, 336			24. 56
	合	計				1, 4	08,	726				100	. 00			1, 438	, 407			100.00

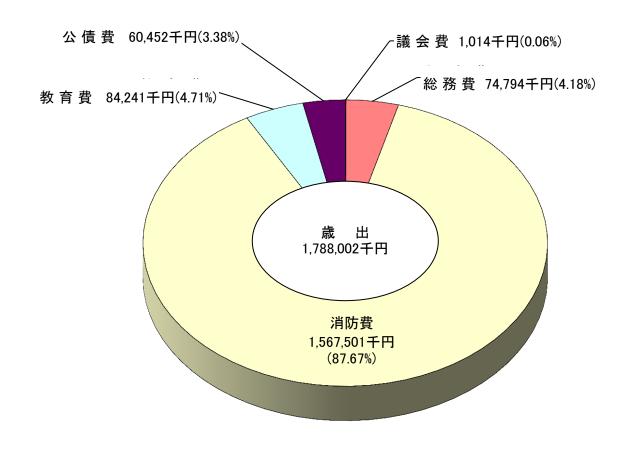
#### 平成27年度歳入決算



(単位:千円)

	科		F	1		平成27年度予算額(最終)	平成27年度決算額	比	較
分	担金	及て	ド 負	担	金	1, 570, 319	1, 570, 319		0
使	用料	及て	ド 手	数	料	4, 429	5, 268		839
県	支		出		金	46, 901	46, 902		1
財	産		収		入	199	161		△ 38
繰		入			金	30, 023	29, 357		△ 666
繰		越		,	金	156, 210	156, 211		1
諸		収			入	2, 158	3, 161		1,003
組		合			債	108, 700	38, 400	2	△ 70, 300
国	庫	支	且	1	金	104, 250	0	$\triangle$	104, 250
	合		i	+		2, 023, 189	1, 849, 779	$\triangle$	173, 410

### 平成27年度歳出決算



(単位:千円)

	科		平成27年度予算額(最終)	平成27年度決算額	比較	
議	会	費	1, 170	1,014	156	
総	務	費	76, 842	74, 794	2, 048	
消	防	費	1, 798, 025	1, 567, 501	230, 524	
教	育	費	86, 180	84, 241	1, 939	
公	債	費	60, 472	60, 452	20	
予	備	費	500	0	500	
	合	計	2, 023, 189	1, 788, 002	235, 187	

#### 消防職員配置状況

	<u> </u>					NAME OF THE	消 防		消防		7.20十4月	
	区	分		合	計	消防監	消 防司令長	消防司令	消 防司令補	消防士長	消防士	事務吏員
	消	防	長		1	1						
消	次		長		1		1					
防	総	務	課		15		1	2	2		9	1
	予	防	課		3		1	1	1			
本	警	防	課		3		1	1	1			
部	通信	言指令	說		10		1	1	3	5		
	1,	\   計	ŀ		33	1	5	5	7	5	9	1
気	気仙	沼消	坊署		38		3	6	6	10	13	
仙沼	本	吉 分	署		19		1	1	4	6	7	
消	唐系	<b>总出</b> 引	長所		15			1	4	3	7	
防	古町	丁出引	長所		18			1	4	3	10	
署管	大島	島出引	長所		15			1	4	4	6	
内	1.	) 言	ŀ		105		4	10	22	26	43	
南三陸	南三	陸消	万署		31		3	3	4	10	11	
南三陸消防署管内	歌汽	津出 張	長所		15			1	4	3	7	
者管内	1.	)、計	ŀ		46		3	4	8	13	18	
	合	計			184	1	12	19	37	44	70	1

<sup>※</sup> 再任用職員3名を含む。※ 総務課には、宮城県消防学校派遣1名及び宮城県防災航空隊派遣1名、宮城県消防学校初保総合教育入校者9名を含む。

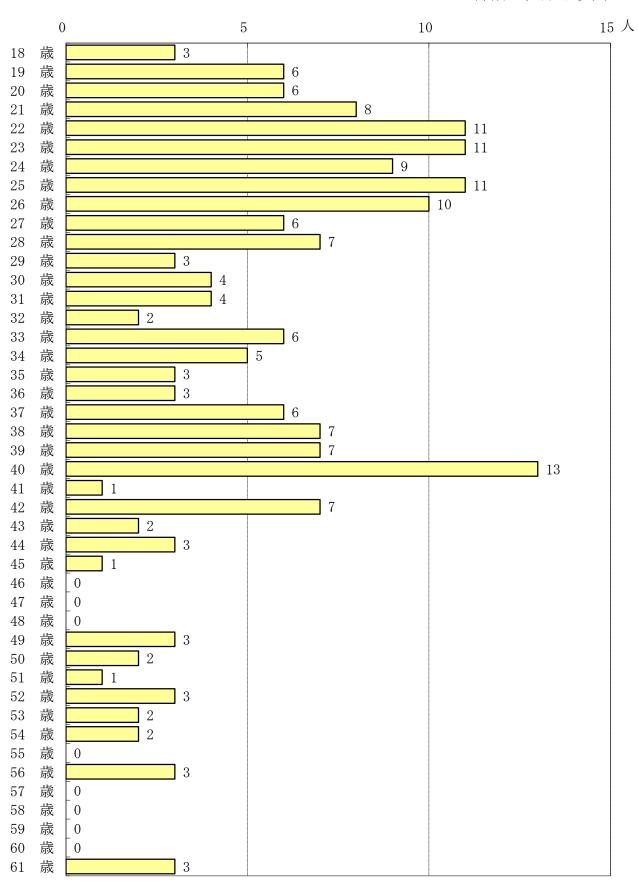
### 消防職員階級別勤続年数

	階級		<u> </u>	2017 17-1-		2017 17-1-		- 0人28年4月	
		合 計	消防監	消 防司令長	消防司令	消 司令補	消防士長	消防士	事務吏員
勤続年数	上二米	10.0	00.0		00.4		10.0	0.0	10.0
平均勤紛	計	12.6	38. 0	32. 7	22. 4	18. 1	12.9	3. 0	12.0
合 -		184	1	12	19	37	44	70	1
	未 満	9						9	
	<u> </u>	11						11	
	"	12						12	
	"	10					-	10	
	"	12					1	11	
	"	12					4	8	
	"	7					2	5	
	]]	9					7	2	
	<i>II</i>	4					3	1	
	<i>]]</i>	6 7				•	6	-	
-	<i>''</i>	1				1	5	1	
	<i>''</i>	3				4	-1		-
	<i>"</i>	3				1	1		1
	<i>"</i>	4				2 2	1		
	<i>"</i>	6					2		
	<i>"</i>	5			0	4	2		
	<i>"</i>	5 5			2	1	2		
		6				4	1		
	<i>11</i>	6			0	6	1		
	<i>"</i>	6			2	3	1		
	<i>"</i>	7			1	4 5	1		
	<i>"</i>	7			2 5		1		
	<i>"</i>	1			Э	1	1		
	<i>''</i>	4			3	1			
	<i>''</i>	2			2	1			
	<i>''</i>	3		1	4	9			
	<i>"</i>	J		1		2			
	<i>''</i>								
	<i>''</i>								
	<i>''</i>	2		1	1				
	<i>''</i>	2		2	1				
	<i>''</i>	3		2	1				
	]]			۷	1				
	<i>''</i>	3		3					
	]]	3		2			1		
	]]			2			1		
	]]								
	]]	2	1	1					
	]]		1	1					
	]]								
	]]								
	]]	3					3		
14	• •	U					U		

### 消防職員階級別年齢

					,		一	-	111150111
年齢	階級	合 計	消防監	消 防司令長	消防司令	消 防司令補	消防士長	消防士	事務吏員
平均	年齢	32.3	56.0	51.9	42.2	37.8	32.8	22.6	30.0
合	計	184	1	12	19	37	44	70	1
18	歳	3						3	
19	歳	6						6	
20	歳	6						6	
21	歳	8						8	
22	歳	11						11	
23	歳	11						11	
24	歳	9						9	
25	歳	11					4	7	
26	歳	10					4	6	
27	歳	6					5	1	
28	歳	7					6	1	
29	歳	3					2	1	
30	歳	4					3		1
31	歳	4				1	3		
32	歳	2				1	1		
33	歳	6				3	3		
34	歳	5				1	4		
35	歳	3				3			
36	歳	3				2	1		
37	歳	6				5	1		
38	歳	7				6	1		
39	歳	7				6	1		
40	歳	13			9	3	1		
41	歳	1				1			
42	歳	7			5	2			
43	歳	2			2				
44		3			1	2			
45	歳	1				1			
46	歳								
47	歳								
48	歳								
49	歳	3		3					
50	歳	2		1	1				
51	歳	1			1				
52	歳	3		3					
53	歳	2		2					
54	歳	2		2					
55 <b>5</b> 3	歳								
56	歳	3	1	1			1		
57 <b>5</b> 7	歳								
58	歳								
59	歳								
60	歳						_		
61	歳	3					3		

#### 消防職員年齢構成図



### 学校等教育状况

(過去10年)

種別			年度(平成)										(地厶1	
審報     整防科     2 <td>種</td> <td>1 別</td> <td>1 1/2 (1 1/42)</td> <td>27</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>24</td> <td>23</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>18</td> <td>計</td>	種	1 別	1 1/2 (1 1/42)	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	計
中科育     次災調查科 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		初任	総合教育	11	12	10	13	13	7	9	4	7	8	94
専科育     予防查察科 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			警 防 科		2		2			2		2		8
宮城     た 険 物 科     2     2     2     2       *** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** **			火 災 調 査 科	2		2			2		2		2	10
宮城     特殊災害科2     2     2     2     2     2     1     2     2     2     1     2     2     2     1<		専 科	予 防 査 察 科	2	2				2			2		8
数 助 科		教育	危 険 物 科			2				2			2	6
照	宮		特殊災害科	2			2				2			6
消   幹育   中級幹部科   2   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   4   5   3   4   4   2   2   4   5   3   4   4   2   2   2   1 <t< td=""><td>城</td><td></td><td>救 助 科</td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></t<>	城		救 助 科				1							1
防   上級幹部科   1   1   1   1   1     学校   はしご自動車操作   2   3   3   3     禁制投与講習   4   5   3   4   4   2     救急救命士処置拡大   4   2   4   5   3   4   4   2     指揮隊長教育   1   1   1   1   1   1   1   1     総合育   幹部科   1   1   1   1   1   1   1   1     整防科   1   1   1   1   1   1   1   1   1     大大学校   防科   1   1   1   1   1   1   1   1   1     水   5   5   5   7	県		初級幹部科	2	2		2			2		2		10
防   上級幹部科   1   1   1   1   1     学校   な管挿管講習   2   3   3   3     特別教育   薬剤投与講習   4   5   3   4   4   2     救急救命士興散方   2   2   3   4   4   5   3   4   4   2     指揮隊長教育   1   1   1   1   1   1   1   1   1   1     総合育 幹   部科   1   1   1   1   1   1   1   1     複数方   財科   1   1   1   1   1   1   1   1   1     方   防科   1	消	幹部教育	中級幹部科	2		2			2		2		2	10
校   無額投与講習   4 5 3 4 4 2 2 3 4 3 4 4 5 3 4 4 2 2 3 4 3 4 4 5 3 4 4 4 2 4 3 4 3 4 4 5 3 4 4 4 2 4 4 5 4 4 5 3 4 4 4 2 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 5 4 5 4	防		上級幹部科				1			1		1		3
特別 教育   薬剤投与講習 救急救命士再教育   2   2   3   4   4   5   3   4   4   2     救急救命士処置拡大   4   2   2   3   4   4   2     指揮隊長教育   1<	学		はしご自動車操作			2								2
教育     救急救命士再教育     2     2     3     4     1       救急救命士処置拡大     4     2     2     3     4     2       指揮隊長教育     1	校		気管挿管講習									3	3	6
教育     救急救命士與置拡大     4     2     3     4     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     2     4     4     4     4     4     4     4     4     2     4 <td< td=""><td></td><td>特別</td><td>薬剤投与講習</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>4</td><td>5</td><td>3</td><td>4</td><td>4</td><td>20</td></td<>		特別	薬剤投与講習						4	5	3	4	4	20
指揮隊長教育   1     小   計   28   22   21   25   13   17   21   13   21   21   20     総合 教育   幹   部   科   1 <t< td=""><td></td><td>教育</td><td>救急救命士再教育</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>11</td></t<>		教育	救急救命士再教育	2	2	3	4							11
小   計   28   22   21   25   13   17   21   13   21   21   20     総合育 幹   部   科   1 </td <td></td> <td></td> <td>救急救命士処置拡大</td> <td>4</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>6</td>			救急救命士処置拡大	4	2									6
総合 教育   幹   部   科   1 <td< td=""><td></td><td></td><td>指揮隊長教育</td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td></td<>			指揮隊長教育	1										1
消防大   事科   1		,	小計	28	22	21	25	13	17	21	13	21	21	202
消防大   事科   1		総合教育	幹 部 科	1	1	1	1	1	1	1	1			8
防   表   数   助   科   1   1   1     支   数   急   科   1   1   1   1     子   防   科   1   1   1   1     た   険   物   科   1   1   1   1     火   災   調   査   1   1   1   1   1     小   計   2   2   3   2   3   1   2   1   3   1   2	沿		警 防 科			1						1		2
大   専科教育   救 急 科 1   1   1   1     子   防 科 1   1   1   1     危険物科   1   1   1     火災調査科   1   1   1     小 計   2   2   3   2   3   1   2   1   3   1			救 助 科					1						1
学校   危険物科   1     大災調査科   1     小計   2   2   3   2   3   1   2   1		専 科	救 急 科	1				1					1	3
校   危険物科   1     火災調査科   1     小計   2   2   3   2   3   1   2		教育	予 防 科		1					1		1		3
火災調査料   1     小計   2     2   3     1     1     1     1     2     3     1     1     2     3     1     2     3     1     2     3     2     3     4     4     5     6     7     8     9     1     1     1     1     1     1     1     1     1     2     2     3     4     4     5     6     7     8     8     9     9     1     1     1     1     2     2     3     2     3     4     4     5     6     6     7     8     8     <			危 険 物 科			1								1
	校		火 災 調 査 科				1					1		2
救急救命東京研修所   2   2   2   2   1   1   2   2   2   1   1		,	小計	2	2	3	2	3	1	2	1	3	1	20
		救急救	命東京研修所	2	2	2	2	1	1	2	2	2	1	17
合 計 32 26 26 29 17 19 25 16 26 23 23		合	計	32	26	26	29	17	19	25	16	26	23	239

### 職員資格取得状況

階級 数 消防司令 消防司令 消 防 消防士長 消 防	
	i 士 事務吏員
種 別 消防職員数 184 13 19 37 44	70 1
2 種 11 1 3 3 4	
十刑分款 1 種 104 9 13 29 34	19
大型免許 特 殊 10 1 3 6	
けん引 3 1 2	
中型免許 1 種 116 13 19 37 37	9 1
普通免許 2 種 15 2 7 6	
1 種 68 7	61
自動 2 輪 普 通 54 8 6 15 14	11
大型 29 4 3 6 12	4
整備管理者 4 2 1 1	
救 急 救 命 士 45 5 7 11 11	11
気 管 挿 管 認 定 34 5 7 11 9	2
薬 剤 投 与 認 定 37 5 7 11 10	4
ブドウ糖投与等認定 6 3 3	
潜 水 士 40 4 7 14 13	2
小型船舶 1 級 12 1 6 4	1
操 縦 士 2 級 33 4 4 14 9	2
1 級 3 1 1	1
陸上 2 級 83 5 4 3 15	56
特殊3級6573324	1
国内電信級 1	1
無線 海上特殊 1 級 3 1	2
世上特殊 2 級 8 1 1 4 2 2 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
2 級	
アマ4級22	
電話級 1 1	
小型移動式クレーン 59 9 12 26 10	2
玉掛技能 59 9 12 26 11	1
特定化学物質等作業主任者 3 2	1
特別管理産業廃棄物管理責任者   5     3   2	
アセチレンガス溶接士 6 3 2 1	
電 気 工 事 士 1 1 1	
海上等 明 老 第 1 種 2 2 2	
衛生管理者 第 2 種 6 4 2	
危 険 物 甲 種 2 1 1 1	
取 报 者 乙 種 164 8 18 37 41	59 1
消防設備士(乙種) 18 3 7 5	3
子防 予 防 査 察 77 4 5 23 26	19
【技術】消防用設備等  20   4   10   6	
検定 危険物 30 2 2 13 12	1





#### 火事・救急・救助は119



秋の火災予防運動 11月9日~11月15日

#### 「住宅用火災警報器を正しく設置しましょう!」

気仙沼·本吉地域広域行政事務組合消防本部 宮城県消防協会本吉地区支部 気仙沼市防火管理者協会 気仙沼市唐桑町防火管理者協会 本吉町防火管理者協会 南三陸町防火管理者協会 危険物安全協会気仙沼支部 危険物安全協会南三陸支部



<u>第5回消防絵画コンクール 最優秀賞</u> 気仙沼市立中井小学校 6年 三浦 宏平 くん

### 防 火 対 象 物

消防法第17条対象物

(平成28年3月31日現在)

何奶伍第17条对家物					Т		仙 滔		4成28年		
					<u></u>	気 1	南三	南三陸町			
I			ш п.:	合	気	本	唐	古	大	南	歌
I		_	署所別	П	仙		桑	町	島	三	津
					沼	吉				陸	
用	途	別		計	消	分	出	出	出	消	出
				н	防		張	張	張	防	張
					署	署	所	所	所	署	所
	イ	•	劇場・映画館・演芸場等	2	1	1					
1	口	,	公会堂·集会場	118	20	30	12	17	4	27	8
				110	20	50	12	11	1	21	0
	イ		キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等								
9	ロハ		遊技場・ダンスホール	11	6			5			
2			性風俗関連特殊営業店舗等								
			カラオケボックス等	3	3						
				3	3						
3	イ		待 合 · 料 理 店 等								
3	口	!	飲 食 店	49	17	6	4	16	2	3	1
4	百貨	」	・マーケット・店舗等	128	62	11	6	30	3	13	3
Т											
5	イ		旅館・ホテル・宿泊所等	97	12	3	13	16	27	15	11
	П	!	寄宿舎・下宿・共同住宅	348	165	31	6	87	2	36	21
	イ	•	病院·診療所·助産所	23	4	2	1	14	1	1	
		(1)	養護老人ホーム等	34	7	5	3	11	1	5	2
			救 護 施 設	01	•		0	- 11	1	Ŭ	
		(2)									
	口	(3)	乳 児 院								
		(4)	障害児入所施設								
		(5)	障害者支援施設等	10	2	2	6				
6		(1)	老人デイサービスセンター等	28		6	2	G		2	2
				20	10	0		6			
		(2)	更 生 施 設								
	ハ	(3)	助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	38	10	4	3	14	2	3	2
		(4)	児童発達支援センター等								
			身体障害者福祉センター等	7		1	1			1	1
		(5)				1	4			1	1
	11	-	幼稚園・特別支援学校	17	5	4	2	4		2	
7	学	校	· 各 種 学 校 等	111	38	22	8	20	4	13	6
8			· 博 物 館 · 美 術 館 等	7	1		3	1		1	1
		- 1	蒸気浴場・熱気浴場等	'	1		0	1		1	1
9	イ					1					
	口		イに掲げる以外の公衆浴場	1				1			
10	車	両	の 停 車 場 等	3				3			
11	神	社	· 寺 院 · 教 会 等	55	10	11	5	15	3	9	2
- 1 1					-						
12	イ		7. 11 7.1 9.1	402	133	51	28	99	3	55	33
	口		映画スタジオ・テレビスタジオ	1				1			
10	イ	• ]	自動車車庫・駐車場	11	1	6		2		1	1
13	口		飛行機などの格納庫								
1 /				0.50	110	20	11	47	1	40	11
14		<u></u>	庫	252	110	32	11	47	1	40	11
15	前名	<u> </u>	に該当しない事業場	287	99	29	15	86	3	43	12
16	イ	•	特定部分を含む複合用途防火対象物	112	47	5	4	42	2	8	4
	П		イ以外の複合用途防火対象物	77	44	9	2	13	1	6	2
16 <i>O</i> 2				- ' '	11	J		10	1	0	
	, , ,										
	16の3		準 地 下 街			<u></u>					
17	文		化 財 等	6				3		2	1
		合	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2238	807	271	138	553	59	286	124
		口	ÞΙ	4400	007	411	190	ეეე	อฮ	400	124

#### 用途別消防用設備等の設置状況

(十)以20年3月31日光江									⊐π, <i>1</i> ++-		
			沙叶 中乳 供於		火設	備	警	報設	備	避難	
	_		消防用設備等	消	屋	クス	報自	警漏	警非	避	誘
				.1.	内	ラプ	知動	電電	報	難	7杲
用	途	別		火	消火	J	設火	報火	設	器	導
/13	7.3.	73.3		器	栓	ーレン	備災	器災	備常	具	灯
	1	,	劇場・映画館・演芸場等	2	1	1	2	пп /	1		2
1	<u>'</u>		公会堂·集会場	72	3	1	28	1	30	2	45
			キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等		3	1	20	1	30		40
	-			1					0	-	
2			遊技場・ダンスホール	11			11		6	1	11
	ノ		性風俗関連特殊営業店舗等								
	Ξ	_	カラオケボックス等	3			3		1	1	3
3	1	<i>,</i>	待 合 · 料 理 店 等								
3	L	1	飲 食 店	36			18	1	12	2	40
4	百 1	貨 店	・マーケット・店舗等	127	11	2	69	1	28	1	115
			旅館・ホテル・宿泊所等	98	19	3	75	18	27	15	96
5	<u>'</u>		寄宿舎・下宿・共同住宅	331	6		66	2	25	36	15
			病院・診療所・助産所	39	7	5	19	4	7	3	22
	-1				· '			4		3	
		(1)	養護老人ホーム等	33		17	34		3	3	33
		(2)	救 護 施 設	2							
	口	(3)	乳 児 院								
		(4)	障害児入所施設								
6		(5)	障害者支援施設等	10		7	9			2	5
0		(1)	老人デイサービスセンター等	26	1	1	21			1	23
		(2)	更 生 施 設	2							2
	ハ	(3)	助産施設・保育所等	33			14	2	3		17
		(4)	児童発達支援センター等								
		(5)	身体障害者福祉センター等	7			2		2		7
	=	L , ,			2			0			
				17	3		13	2	1	0.4	10
7	学	校	• 各 種 学 校 等	109	70		90	2	36	24	28
8			・博物館・美術館等	7	1		1		2	1	4
9	イ	<u></u>	蒸気浴場・熱気浴場等								
	ロ		イに掲げる以外の公衆浴場	1							
10	車	両	の 停 車 場 等	3							
11	神	社	· 寺 院 · 教 会 等	46	1		3	3	26		6
	1	<i>,</i>	工 場 ・ 作 業 場	397	61		155	1	10		56
12			映画スタジオ・テレビスタジオ	1							20
			自動車車庫・駐車場	8			2				7
13	П			0							2
1.4		1	飛行機などの格納庫	007	0.0		1 70	0		C	
14	倉	kr +	庫	237	26		70	3		6	31
15			に該当しない事業場	205	14		62	3	51	12	65
16	イ	<b></b>	特定部分を含む複合用途防火対象物	109	2	5	69	1	27	5	70
10	口		イ以外の複合用途防火対象物	64	5	3	18		8	1	16
16の2 地		]	地 下 街					1			
16 <i>の</i> 3			準 地 下 街								
17 文 化 財 等				6			5				
		合	計	2, 043	231	45	860	45	306	116	751
		I	HI	_, 010	201	10	550	10	500	110	.01

用途別予防省祭状况 (平成)											
							仙 沼			南三	陸町
	_		要 記 叫	合	気	本	唐	古	大	南	歌
			署所別	Ц	仙	吉	桑	町	島	=	津
用	途	別		·	沼		出	出	出	陸	出
Ж	还	נים		計	消 防	分	張	張	張	消防	張
					署	署	所	所	所	署	所
	1	<i>'</i>	劇場・映画館・演芸場等	2	1	1	721	721	721		721
1			公会堂·集会場	85	6	25	11	9	4	24	6
	1	,	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等								
	 [		遊技場・ダンスホール	3				3			
2	· ハ		性風俗関連特殊営業店舗等	0				0			
	,			2	9						
			<u> </u>		2						
3	1		待合 *料理店等	0.0				10			
			飲食店	33	4	6	4	13	2	2	2
4	百分			60	16	11	6	8	3	12	4
5	1	,	旅館・ホテル・宿泊所等	108	6	3	13	5	39	11	31
		1	寄宿舎・下宿・共同住宅	104	7	31	6	7	2	33	18
	1	<b>'</b>	病院・診療所・助産所	14		2	1	9	1	1	
		(1)	養護老人ホーム等	30	4	5	3	9	2	4	3
		(2)	救 護 施 設								
	口	(3)	乳 児 院								
		(4)	障害児入所施設								
		(5)	障害者支援施設等	8		2	6				
6		(1)	老人デイサービスセンター等	14		6	2	2		2	2
				14		O		4			
		(2)	更 生 施 設					_			
	ハ	(3)	助産施設・保育所等	25	7	4	3	5	2	2	2
		(4)	児童発達支援センター等								
		(5)	身体障害者福祉センター等	7		1	3			1	2
	),	_	幼稚園・特別支援学校	16	4	4	2	4		2	
7	学	校	· 各 種 学 校 等	100	42	22	8	7	4	11	6
8	図	書 館	官・博物館・美術館等	6			3	1		1	1
	イロ		蒸 気 浴 場 · 熱 気 浴 場 等								
9			イに掲げる以外の公衆浴場	1				1			
10	車	両		3				3			
11	<u></u> 神	社	· 寺 院 · 教 会 等	41	8	11	5	2	3	9	3
	イ ロ		工場・作業場	162	26	41	28	14		23	30
12			映画スタジオ・テレビスタジオ	102		11	20	17		20	00
				C		n		1		1	1
13	イ		1. +2. 1 1 7.1 14- 1 224	6		3		1		1	1
	白		飛行機などの格納庫								
14	倉		庫	128	28	29	11	11	1	38	10
15	前各項イ		質に該当しない事業場	97	10	23	14	5	3	32	10
16			特定部分を含む複合用途防火対象物	45	5	5	4	20	2	5	4
10	口		イ以外の複合用途防火対象物	26	5	8	2	7	1	1	2
16の2			地 下 街								
]	16の3 準 地 下 街										
17	文		化 財 等	6				3		2	1
	· · · ·	1	合 計	1132	181	243	135	149	69	217	138
			H HI	1100	101	210	100	110	00		100

#### 用途別中高層建築物の現況

								(半成	<b>1</b> 0   0,	, , , , ,	201347
		区分	対 象 第 物 17		8 物数	中	高	層	建	築	物
用	途 別		数条	甲種	乙種	3階	4階	5階	6階	7階	8階 以上
1	イ	劇場・映画館・演芸場等	2	4		1					
	П,	公会堂·集会場	118	27	83	2					
	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
2	口	遊技場・ダンスホール	11	11							
	ハニ	性風俗関連特殊営業店舗等	3	0	1						
	イ	<ul><li>カラオケボックス等</li><li>待 合 ・ 料 理 店 等</li></ul>	3	2	1						
3	口口	飲食店	49	14	23						
4		ち・マーケット・店舗等	128	63	37	5	2				
	<u>ロ 気 ル</u> イ		97	56	8	10	1	1	4		3
5	П	寄宿舎・下宿・共同住宅	348	24	1	71	7	6	3	1	2
	イ	病院・診療所・助産所	23	8		7	3	2	3		
	(1)	養護老人ホーム等	34	32		2	2				
	(2)	救 護 施 設									
	口 (3)	乳 児 院									
	(4)	障害児入所施設									
6	(5)	障害者支援施設等	10	6							
U	(1)	老人デイサービスセンター等	28	14	4	1	1	1			
	(2)	更 生 施 設									
	ハ (3)	助産施設・保育所等	38	17	6	1					
	(4)	児童発達支援センター等									
	(5)	身体障害者福祉センター等	7		1						
	= "	幼稚園・特別支援学校	17	11	3	3					
7	学校	• 各 種 学 校 等	111	42		35	5	1			
8		官・博物館・美術館等	7	2	2	1					
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1								
10	車両	イに掲げる以外の公衆浴場の 停 車 場 等	3	1							
10	神社	<ul><li>・ 寺 院 ・ 教 会 等</li></ul>	55	1 25	3		1				
	イイ	工場・作業場	402	$\frac{23}{24}$	25	13	1	1			
12	口口	映画スタジオ・テレビスタジオ	1	41	40	10	1	1			
	イ	自動車車庫・駐車場	11								
13	口	飛行機などの格納庫									
14	 倉	庫	252	2	2	10	1				
15		頁に該当しない事業場	287	46	18	37	8	6	1		
1.0	1	特定部分を含む複合用途防火対象物	112	63	7	41	2	4		1	2
16	口	イ以外の複合用途防火対象物	77	9	1	6	2		1		
1	6の2	地 下 街									
1	6の3	準 地 下 街									
17	文	化 財 等	6		1						
	合	計	2, 238	503	226	246	36	22	12	2	7

(平成28年3月31日現在)

防火管理者を要する対象物													<b>F成28</b>			
				気		仙		Ŀ	沼 -	L-	市		南			町
	É	$\stackrel{\sim}{=}$	有		7		層	i 桑		5 T	J	哥	3	有 三		吹 聿
署所別			ř	3	F	片		<del>к</del> ∐		Ц		# 	<u> </u>	坴		₽ Ц
用途別	i	十	ži S		5	<del>}</del>		Ę		Ę		Ę		肖 方	1	Ę
			1		早	書	月	听	Ē	斤	月			7) <b></b>	1	斤
\ <u>\</u>	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙	甲	乙
, イ 劇場・映画館・演芸場等	4		1		1		2									
口 公 会 堂 · 集 会 場	27	83	8	14	6	18		9	4	13	2	2	5	20	2	7
イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等																
。 ロ 遊技場・ダンスホール	11		6						5							
2 ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																
ニカラオケボックス等	2	1	2	1												
。イ待合・料理店等																
3   口飲食店	14	23	6	7	2	2	1	1	4	8		3	1	1		1
4 百貨店・マーケット・店舗等	63	37	37	15	4	2	1	4	16	5	2	2	3	7		2
5 イ 旅館・ホテル・宿泊所等	56	8	8		2	1	6	4	11		15	3	10		4	
っ 寄宿舎・下宿・共同住宅	24	1	5		2		1		8				4	1	4	
イ病院・診療所・助産所	8		2		1		1		4							
(1) 養護老人ホーム等	32		7		3		3		11		1		5		2	
(2) 救 護 施 設																
口(3)乳 児 院																
(4) 障 害 児 入 所 施 設																
(5) 障 害 者 支 援 施 設 等	6		1		2		3									
(1) 老人デイサービスセンター等	14	4	6	1	3	1	2		2	2					1	
(2) 更 生 施 設																
ハ (3) 助産施設・保育所等	17	6	4	1	1		3		6	4			1	1	2	
(4) 児童発達支援センター等																
(5)  身体障害者福祉センター等		1						1								
二 幼稚園・特別支援学校	11	3	4		3		2		2	1				2		
7 学 校 ・ 各 種 学 校 等	42		14		7		4		8		1		5		3	
8 図書館・博物館・美術館等	2	2	1					1	1					1		
9 イ 蒸気浴場・熱気浴場等																
ロ イに掲げる以外の公衆浴場																
10 車 両 の 停 車 場 等	1								1							
11 神 社 · 寺 院 · 教 会 等		3		1	4		3		9	2	3		1		1	
12 イ エ 場 ・ 作 業 場	24	25	8	13	3		1		8	12			4			
ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ																
13 1 自動車車庫・駐車場																
日 一 一 飛 行 機 な ど の 格 納 庫									-							
	2	2	2	2		-	-		0.0	-			_	_		
15 前各項に該当しない事業場	46	18	16	7	1	2	3	2	20	6			6	1		
16 イ 特定部分を含む複合用途防火対象物	63	7	23	2	5			1	19	4	2		8		6	
ローイ以外の複合用途防火対象物	9	1	4		1		2		2	1						
16の2 地 下 街																
16の3 準 地 下 街									-					-	-	
17 文 化 財 等		1												1		
合 計	503	226	169	64	51	26	38	23	141	58	26	10	53	35	25	10

# 建築同意事務

(平成27年度中)

		,	1				7年度中)
			気		市	南三	陸町
	署所別	合	気	本	唐	南	歌
	有 別 別		仙	吉	桑	三陸	津
用途別		計	沼 消		出	陸 消	出
/ ~ //		日	防	分	張	防	張
			署	署	所	署	所
1 イ	劇場・映画館・演芸場等	2					2
	公会堂·集会場	24	6	4	4	8	2
イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等						
	遊技場・ダンスホール						
2	性風俗関連特殊営業店舗等						
=	カラオケボックス等						
1	待合・料理店等						
3   1		10	· · ·			0	1
	177	10	6			3	1
	店・マーケット・店舗等	21	14	3		2	2
5 イ	旅館・ホテル・宿泊所等	4	2			2	
口	寄宿舎・下宿・共同住宅	34	22			11	1
1	病院・診療所・助産所	2	1	1			
(1)	養護老人ホーム等						
(2)	救 護 施 設						
口 (3)	乳 児 院						
(4)	障害児入所施設						
(5)							
6 (1)							
(2)	更生施設						
$\nearrow$ (3)	***		0				1
			2				1
(4)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
(5)			1				
= =	幼稚園・特別支援学校	1				1	
7 学 校		3	2			1	
	館・博物館・美術館等						
g イ	蒸気浴場・熱気浴場等						
9 🗆	イに掲げる以外の公衆浴場						
10 車 両	「 の 停 車 場 等						
11 神 社	· 寺 院 · 教 会 等	5	1	2			2
1	工場・作業場	71	47	5	1	6	12
12	映画スタジオ・テレビスタジオ	, ,	1,		_		15
10 1	自動車車庫・駐車場	10	5	4		1	
13	飛行機などの格納庫	10	1	4		1	
						0	11
14 倉	原に ま 火 し か い 東 光 坦	53	29	5	_	8	11
	項に該当しない事業場	83	49	6	1	16	11
16	特定部分を含む複合用途防火対象物	14	5			3	6
口	イ以外の複合用途防火対象物	10	9			1	
16Ø2	地 下 街						
16の3	準 地 下 街						
専	用 住 宅	103	82	15		4	2
併	用 住 宅	2	1				1
そ	の他	21	2	14	5		
	合 計	478	287	59	11	67	54
	ы п	710	201		11	07	04

※古町出張所と大島出張所管内分については、気仙沼消防署で審査している。

# 危 険 物

危険物施設

(平成28年3月31日現在)

								気	仙 滔		1 /3/207	南 三	陸 町
`			署	所	別		気	本	唐	古	大	南	歌
						合	仙	吉	桑	町	島	三 陸	津
							沼		出	出	出	陸	出
贵	製造所等	립다				計	消	分	張	張	張	消	張
1		0.1				н	防 署	署	所	所	所	防 署	所
							有	有	191	ולו	17/1	有	17/1
	合			計		327	126	40	11	77	14	44	15
製		ì	告		所								
		小		計		227	89	23	6	62	11	28	8
貯	屋				内	22	10	4		5	2		1
	屋	外	タ	ン	ク	18	9	1		3		5	
蔵	屋	内	タ	ン	ク	5	4			1			
旭	地	下	タ	ン	ク	61	23	7	4	14	1	11	1
	簡	易	タ	ン	ク								
所	移	動	タ	ン	ク	102	32	10	1	38	3	12	6
	屋				外	19	11	1	1	1	5		
		小		計		100	37	17	5	15	3	16	7
取	給				油	46	14	7	3	7	3	7	5
扱	第		種	販	売								
1/X	第	=	種	販	売								
所					般	54	23	10	2	8		9	2
	移				送								

(平成27年度中)

							1	<i>→</i>	λ1. ·-	, ,	\	平成274	
			署	ᇎ	別		気	気本	仙 ?   唐	市	大	南三	陸町
			者	所	<i>[</i> 51]		仙	4				南三	
						合	沼	吉	桑	町	島	陸	津
							消	分	出	出	出	消	出
集	以造所等.	別			_	計	防	77	張	張	張	防	張
							署	署	所	所	所	署	所
	合			計		200	79	37	13	10	10	38	13
製		ì	告		所								
		小		計		129	58	20	8	4	8	25	6
貯	屋				内	6		4			1		1
,,,	屋	外	タ	ン	ク	6		1		1		4	
蔵	屋	内	タ	ン	ク	1	1						
///	地	下	タ	ン	ク	23	1	5	4	2	1	10	
<b>→</b> ~	簡	易	タ	ン	ク								
所	移	動	タ	ン	ク	83	56	9	1		1	11	5
	屋				外	10		1	3	1	5		
		小		計		71	21	17	5	6	2	13	7
取	給				油	41	13	8	3	4	2	6	5
	//:19				.r.				Ŭ	_	1		Ŭ
	第	_	種	販	売								
扱	t.t.				-1.4								
	第	<u> </u>	種	販	売								
所	<u> </u>				般	30	8	9	2	2		7	2
	移				送								

十八27千尺												
	区	分	許	可	完	成	(タンカ	仮	種 類 •	譲渡	廃止	仁
製造	造所等別		設置	変更	設置	変更	ク 検査)	使用	数量変更	引渡	届	計
î	<del></del>	計	23	7	16	6		6	5	3	15	81
製	造	所										
	小	計	14	1	11	1			4	3	12	46
貯	屋	内	1		1				2		1	5
	屋外夕	タンク	1		1							2
蔵	屋内タ	タンク										
77-74	地下夕	タンク	6		4						2	12
所	簡易分	タンク										
191	移動タ	タンク	5	1	5	1			1	3	6	22
	屋	外	1						1		3	5
	小	計	9	6	5	5		6	1		3	35
取	給	油	4	6	2	5		6			2	25
扱	第一種	重販売										
	第二種	重販売										
所	_	般	5		3				1		1	10
	移	送										

# 民 間 防 火 組 織

#### 危険物安全協会結成状況

(平成28年4月1日現在)

	名称	結成年月日	会 員 数	摘要
気仙	沼本吉地区危険物安全協会	S48. 4.24	91	
気		小 計	72	
仙 沼	気 仙 沼 市	S32. 3.17	59	
支	気 仙 沼 市 唐 桑 町	S35. 8	3	
部	気 仙 沼 市 本 吉 町	S35. 8	10	
南三		· 小 計	19	
陸	南三陸町志津川	S35. 8	13	
支 部	南三陸町歌津	S35. 8	6	

#### 防火管理者協会結成状況

(平成28年4月1日現在)

	名	称	結成年月日	会 員 数	摘  要
1	気 仙	沼 市	S42. 9.28	135	
2	気 仙 沼	市唐桑町	S52. 11. 21	44	
3	気 仙 沼	市本吉町	S51. 8.20	54	
4	南 三	陸町	H26. 4.22	87	
		-	合 計	320	

#### 幼年消防クラブ結成状況

(平成28年4月1日現在)

	市 町 名	結成年月日	クラブ数	クラブ員数	摘 要
1	気 仙 沼 市	S57. 6.10	22	886	
2	気仙沼市唐桑町	H元. 12. 25	4	83	
3	気仙沼市本吉町	S59. 12. 4	5	77	
4	南三陸町志津川	S58. 3. 9	4	157	
5	南三陸町歌津	S56. 6. 4	2	97	
	合	計	37	1, 300	

#### 少年消防クラブ結成状況

(平成28年4月1日現在)

ク	ラブ	名	結成年月日	隊員数	所	在	地
1	小原木八	小 学 校	S55. 7.16	6	気仙沼市唐桑	町岩井沢97	-3
2	中 井	11	S55. 7.17	12	気仙沼市唐桑	町中井134-	3
3	唐 桑	11	S55. 7.23	16	気仙沼市唐桑	町明戸208-	6
4	馬籠	<i>II</i>	S59. 7.20	13	気仙沼市本吉	町小金山1-	1
5	気 仙 沼	11	S63. 6. 4	32	気仙沼市笹が	陣3-1	
6	九条	11	Н 3. 5.17	52	気仙沼市九条	327	
7	階 上口	中 学 校	H22. 4.19	121	気仙沼市長磯	中原125	
8	歌津	11	H23. 2.18	103	南三陸町歌津	字伊里前12	3
	合		計	355	_	_	

#### 婦人防火クラブ結成状況

(平成28年4月1日現在)

ク	ラブ	連合会	:名	結成年月日	単位クラブ数	会員数	事務局所在地
1	気	仙 沼	市	S56. 5.28	12	1, 253	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2
2	唐	桑	町	S45. 6.17	1	120	気仙沼市唐桑町馬場181-1
3	本	吉	町	S50. 4. 9	40	3, 597	気仙沼市本吉町津谷松尾1-1
4	南	三 陸	町	H21. 4. 1	35	2, 185	南三陸町志津川字沼田56-2
5	2 . 4 . 7	沼 本 吉 5 防火クラブ連	地 区 [合会	S56. 8.11	88	7, 155	気仙沼市赤岩五駄鱈43-2

# 警防





# 消 防 車 両

#### 消防車両等の配置状況

(平成28年4月1日現在)

所 属	>	消	気 仙	本	唐桑	古町	大島	南三	歌津
	合	防本	沼消	吉八	出	出	出	陸 消	出
車両	計	部	防 署	分署	張	張	張	防 署	張
合 計	42	7	11	4	3	3	5	6	3
消防ポンプ自動車	10	1 (非常用)	2	1	1	2	1	1	1
水槽付ポンプ自動車	2			1				1	
化 学 車	1		1						
小型動力ポンプ付水槽車	1		1						
はしご車 (30m級)	1		1						
救 助 工 作 車	1		1						
水 難 救 助 車	1		1						
消防救急艇	1						1		
高規格救急自動車	8	1 (非常用)	1	1	1	1	1	1	1
指揮車	4	2	1					1	
広 報 車	5	1		1	1		1		1
資 機 材 搬 送 車	2		1					1	
事務連絡車	1	1							
人 員 輸 送 車	1	1							
バイク	3		1 (50cc)				1 (50cc)	1 (125cc)	

#### 消防車両等の配置現況

所 属	名称	車 名	登録年月	経過年数	無線	呼 称
	消防ポンプ車(非常用)	日 身	野 H18.01	10	本 部	ポンプ 1
	高規格救急車(非常用)	ト <sub>3</sub>	H13.03	15	11	救 急 1
	指 揮 車	三	菱 H19.03	9	"	指揮 1
消防本部	指 揮 車	ト <sub>ヨ 2</sub>	H15.02	13	"	指揮 2
	広 報 車	日 ·	<b>全</b> H25.03	3	"	広報 1
	事 務 連 絡 車	ト ヨ :	Ħ14. 12	13		
	人 員 輸 送 車	三	菱 H06.01	22		
	消防ポンプ自動車	三	菱 H11.01	17	気仙沼	ポンプ 1
	消防ポンプ自動車	ト ョ :	H15.11	12	11	ポンプ 2
	化 学 車	日	野 H22.12	5	11	化 学 1
	小型動力ポンプ付水槽車	日	野 H10.03	18	11	タンク 1
	はしご車	日 5	野 H18.02	10	"	梯 子 1
気仙沼消防署	救 助 工 作 車		野 H26.03	2	II.	救 助 1
	水 難 救 助 車		H23.09	4	II.	救助 2
	高規格救急自動車	-	H22.03	6	"	救 急 1
	指   揮   車		菱 H19.02	9	"	指揮 1
	資機材搬送車		野 H20.07	7	"	搬送 1
	バイク (ホンダ50)		ダ H23.07	4		
	消防ポンプ自動車		野 H19.01	9	本吉	ポンプ1
本吉分署	水槽付ポンプ自動車		野 H14.12	13	"	水 槽 1
	高規格救急自動車	-	タ H25.02	3	IJ	救急 1
	広 報 車	_	度 H20.07	7	<i>II</i>	広報 1
	消防ポンプ自動車	_	度 H12.06	15	唐桑	ポンプ1
唐桑出張所	高規格救急自動車		H15. 03	13	"	救急 1
	広 報 車		度 H26.11	1	// 	広報 1
	消防ポンプ自動車		野 H25. 03	3	古町	ポンプ1
古町出張所	消防ポンプ自動車		姜 H07.03	21	"	ポンプ 2
	高規格救急自動車消防ポンプ自動車		至 H27. 02 野 H24. 02	1	大島	救 急 1 ポンプ 1
	高規格救急自動車		野 H24. 02 岁 H27. 09	0	八	- ボンノ I 救 急 1
大島出張所	広 報 車		至 H24. 03		"	広報 1
/ EU EU IX //	消防救急艇	(株)石均		3	"	
	バイク (ホンダ50)		H23. 07	4	,,,	12.00/JE I
			野 H24. 02	4	南三陸	ポンプ 1
}	水槽付ポンプ自動車	·	野 H14. 12	13	// // // // // // // // // // // // //	水槽 1
	高規格救急自動車		H22. 03	6	"	救急1
南三陸消防署	指揮車		至 H24.03	4	"	指揮 1
	資機材搬送車		野 H24.03	4	"	搬送 1
	バイク (カワサキ125)	カワサ	-	4		
	消防ポンプ自動車		菱 H14.12	13	歌津	ポンプ 1
歌津出張所	高規格救急自動車		タ H17.11	10	JJ	救急1
	広報車		菱 H26.11	1	"	広報 1

### 消防力の整備指針と現有

#### 消防本部・署所の人員

(消防施設整備計画実態調査:平成27年4月1日現在)

		区分	整備台数	搭 乗 人 員	搭乗人員 に対する 整備台数	算 定 整備台数	人 員に対する	(人)	現 有人員数
			(台)		(台)	算定			(人)
				5人搭乗	4	60			
整備	消	防ポンプ自動車	11	4人搭乗	5	60	120		
台数				乗換運用	2	0			
数	, ,	, , , , , , ,		5人搭乗	_	_			
に対する	は	しご自動車	1	4人搭乗	_		0		
する				乗換運用       5人搭乗	1	0 15			
人員	化	学消防車	1	4人搭乗	_		15		
員		1 113 153 —		乗換運用	_	_	10		
(消防		型化学車等三点セット)	0	_	_	_	_		
隊 員 •	消	防艇	0	_	_	_	_	186	136
救急	救	急自動車	7	3人搭乗	2	18	18	100	130
急隊	1/		<u> </u>	兼務運用	5	0	10		
員・	救	助工作車	1	5人搭乗	1	15	15		
救助	指	揮 車	2	3人搭乗	2	18	18		
隊員		<ul><li>小型動力ポンプ付</li><li>水 槽 車</li></ul>	1	乗換運用	1	0			
· 指	特	水難救助車	1	乗換運用	1	0			
揮	殊車	消防救急艇	1	乗換運用	1	0	0		
隊員	等	資機材搬送車	2	乗換運用	2	0			
		広 報 車	4	乗換運用	4	0			
非常		非常用ポンプ車	1						
用 車		非常用救急車	1						
両 等		指 揮 車	2						
通		信員						10	10
予		防 要 員						18	12
		専任の予防要員						14	8
		警防要員をもって充	てる予防要	要員の数				4	4
総務	事務	等の執行のために必要	要な人員					28	28
消防	本部	及び署所の消防職員の	総数					238	182

<sup>※</sup>大型化学車等の三点セットとは、「大型化学消防車」、「大型高所放水車」、「泡原液搬送車」をいう。

<sup>※「</sup>消防救急艇」は、固定の消防ポンプを装備していないため特殊車等に計上。

<sup>※「</sup>人員輸送車」「連絡車」「バイク」は含めず。

<sup>※</sup>消防職員の総数に予防要員の「警防要員をもって充てる予防要員の数」は含めず。

#### 署所及び動力消防ポンプの基準と現有

			署	月	—— 沂						動	力消	防ォ	<sub>キンフ</sub>	プ 数			
								署所	管理	分				消防[	可管:	理分		
											算	定数	整	備数	不	足数	比	率
市町名	地域名	人 口 (人)	算定数	整備数	不足数	比率	算定数	整備数	不足数	比率	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ手引動力ポンプ	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ手引動力ポンプ	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ 手引動力ポンプ	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ手引動力ポンプ
								(台)		(%)	(台)	(口)	(台)	(口)	(台)	(口)	(0)	%)
			1	ア	①- ア	ア/① ×100	2	イ	②-イ	イ/② ×100	3	4	ウ	工	③-ゥ	<b>④</b> −≖	ウ/③×100	エ/④×100
	市街地	28, 256	2	2	0	100	4	4	0	100	8	9	8	9	0	0	100	100
気仙	準市街地	24, 197	3	3	0	100	4	4	0	100	6	49	6	34	0	15	100	69. 4
沼市	その他	14, 815								_	3	33	3	33	0	0	100	100
	計	67, 268	5	5	0	100	8	8	0	100	17	91	17	76	0	15	100	83. 5
	市街地	_				_				_							_	
南三	準市街地	5, 262	2	2	0	100	3	3	0	100	0	13	0	11	0	2	_	84. 6
陸 町	その他	8, 806								_	0	24	0	24	0	0		100
	計	14, 068	2	2	0	100	3	3	0	100	0	37	0	35	0	2	_	94. 6
	市街地	28, 256	2	2	0	100	4	4	0	100	8	9	8	9	0	0	100	100
広	準市街地	29, 459	5	5	0	100	7	7	0	100	6	62	6	45	0	17	100	72. 6
域	その他	23, 621				_				_	3	57	3	57	0	0	100	100
	計	81, 336	7	7	0	100	11	11	0	100	17	128	17	111	0	17	100	86. 7

# 消 防 水 利

#### 管内水利状況

(平成28年4月1日現在)

租	重 另	署	所	1	気仙沼消防署		大島出脹所	<u> </u>	<b>善桑</b> 出長 昕	Ī	本 吉 分 署		南三陸肖坊署	)  -  -  -	歌聿出脹昕		合計
合 (A)	+(]	B) +	計 (C)	]	1,000		87		130		398		227		138		1, 980
	小計	地	上	396	828	42	55	75	76	175	209	30	133	29	60	747	-1, 361
消	(A)	地	下	432	020	13	00	1	10	34	200	103	100	31	00	614	1, 001
火	公	地	上		356		42		75		173		29		29		704
	設	地	下		410		13		1		33		103		31		591
栓	私	地	上		40						2		1				43
	設	地	下		22						1						23
	小	計	(B)		154		31		50		184		89		76		584
防火	100	)m³₽	人上		11						4		1		1		17
水槽		m³以 )m³末			102		25		40		111		76		71		425
	40	m³未	:満		41		6		10		69		12		4		142
プ	<b>-</b> ,	ル	(C)		18		1		4		5		5		2		35

<sup>※</sup>古町出張所管轄の消防水利は気仙沼消防署に含まれる。





消防救急デジタル無線 気仙沼市 十二曲基地局



消防指令センター 指令台

通 信

#### 通信施設の現況

(平成28年6月1日現在)

	\				消	気管	仙	沼	消	防	署内	南三管	陸消	防 署 内
		所	属	合	防	気	本	唐	古	大	r ı	南	歌	L 1
	_					仙 沼	吉	桑	町	島	小	三陸	津	小
	区	分		計	本	消防	分	出張	出張	出張	計	消防	出張	計
					部	署	署	所	所	所		署	所	
	火	災 報 知	専用電話	14	14									
	加	一般	回線	22	14		2	1	1	1	5	2	1	3
有	入	テレフォ	ンサービス	1	1									
	八	F	A X	7	1		1	1	1	1	4	1	1	2
	I T	順次指	令メール	1	1									
線	回線	メール	1 1 9	1	1									
	指	令 · 無線	専用回線	13	5	1	1	1	1	1	5	2	1	3
	直	通	電 話	4	3		1				1			
衛	星	星 携 帯	营 話	10	3	1	1	1	1	1	5	1	1	2
自	動	車 • 携	帯 用 電 話	7		1	1	1	1	1	5	1	1	2
		固	定局	5	5									
デ		基	地 局	3	3									
ジ	消	中	継   局	1	1									
タ			卓上型固定	6			1	1	1	1	4	1	1	2
ル		陸上移動局	可 搬	4	1	1					1	2		2
無	防	产工7岁期间	車載	39	6	11	4	3	3	4	25	5	3	8
線			携帯	31	3	8	3	3	3	3	20	5	3	8
		車両運月	用端末装置	38	5	11	4	3	3	4	25	5	3	8

1 1 9 番 受 信 件 数

平成27年

													1 /-	攻27年
種別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
t.	111	5	2	3	17	1	1		1	1	4	4	3	42
火	災	(4)	(2)		(9)	(1)					(1)	(3)		(20)
<del>-11/-</del>	Ä	285	224	239	223	221	232	251	282	244	252	221	267	2, 941
救	急	(81)	(76)	(68)	(77)	(79)	(68)	(76)	(98)	(87)	(77)	(68)	(89)	(944)
救	助	2	1	2		4		1	1	1	1	1	1	15
拟	助	(1)	(1)	(1)		(2)		(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(11)
20	他災害	2	2	2	1	1		2	2	6		2		20
70	他火音	(1)	(1)						(1)	(6)				(9)
誤	ŋ	8	7	7	19	11	8	10	7	15	8	12	10	122
跃	y	(2)	(3)		(3)	(2)	(5)	(4)	(5)	(9)	(2)	(7)	(6)	(48)
レンチ	ずら等	1		5	6				1	1	1			15
V . /	. y り <del>す</del>	(1)		(5)										(6)
訓練	・演習	29	40	92	57	71	90	58	22	54	81	143	67	804
可川沙木	( ) 供白	(9)	(10)	(33)	(16)	(15)	(20)	(15)	(4)	(18)	(13)	(28)	(13)	(194)
試	験	22	58	27	14	17	12	32	11	18	21	20	25	277
III/	初失	(5)	(14)	(6)	(4)	(5)	(2)	(11)	(2)		(2)	(3)	(1)	(55)
そ	の他	37	24	35	34	47	28	66	63	41	31	23	54	483
,	· /	(23)	(13)	(17)	(21)	(21)	(14)	(32)	(36)	(23)	(12)	(14)	(25)	(251)
1 1	9 転送	1	1	1		1	2	2				2		10
合		392	359	414	371	374	373	422	390	381	399	428	427	4, 729
	PI	(128)	(121)	(130)	(130)	(126)	(111)	(141)	(147)	(144)	(108)	(126)	(135)	(1547)

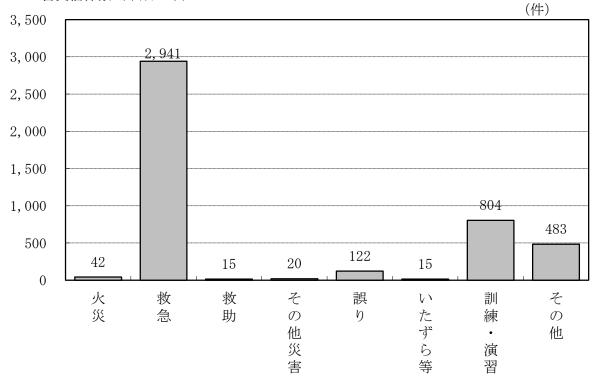
<sup>※</sup>FAX119・メール119含む

<sup>※( )</sup>は受信件数のうち、携帯電話からの入電件数。

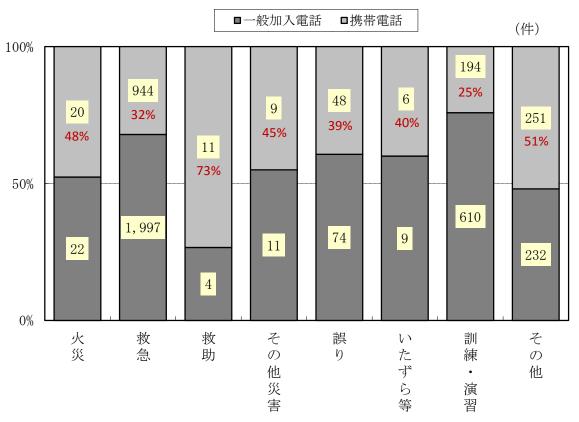
<sup>※</sup>火災・救急・救助には第2報,第3報も含む。

<sup>※「119</sup>転送」とは、管轄外で発生している災害を携帯電話等による通報で受信した際に、管轄する消防 本部へ転送した件数。

#### **119番受信件数**(平成27年)



#### 119番通報 一般加入電話·携帯電話比率 (平成27年)



119番通報全体に占める携帯電話比率・・・33%

※ 「試験」「FAX119」「携帯119転送」は除く。

#### 通信系統図

(平成28年6月1日現在)

#### 石割基地局

- 活動波1~4
- •主運用波
- ·統制波(3CH切替)
- ·7.5G多重無線装置
- ·18G多重無線装置

#### 津谷舘岡基地局

- 活動波1~4
- •主運用波
- ·統制波(3CH切替)
- ·18G多重無線装置

#### 十二曲基地局・中継所

- ·活動波1~4
- •主運用波
- ·統制波(3CH切替)
- •7. 5G多重無線装置(2装置)
- ・高所監視カメラ

#### 長の森中継所

·18G多重無線装置 (2装置)

#### 亀山監視所

・18G多重無線装置 ・高所監視カメラ

#### 各車両・無線機

- ・車載デジタル無線機39機
- ・携帯デジタル無線機31機
- •車両運用端末装置38機
- •署活系無線機33機

# ビジネスイーサ回線網

#### 消防指令センター

○ 119番回線 14回線

固定・IP電話8回線 携帯電話4回線

衛星回線2回線

FAX・メール119番受信装置

○ 消防無線

デジタル無線

活動波 1~4

主運用波

統制波 3 C H 切替

- Ⅱ型緊急通信指令施設
- 順次指令装置
- 統合型位置情報通知システム
- 消防情報閲覧装置 (情報共有システム)
- 支援情報システム (消防OAシステム)
- 消防用高所監視カメラ (気仙沼市亀山/南三陸町十二曲峠)
- 気象情報収集装置
- 計測震度計
- 緊急地震速報受信装置
- 宮城県地域衛星通信ネットワーク
- 宮城県総合防災情報システム端末
- 消防テレフォンサービス(テレドーム)
- J-ALERT (全国瞬時警報システム)
- Em-Net (緊急情報ネットワークシステム)
- BizFAX (同報FAX装置)
- 衛星携帯電話

# <u>気仙沼市役所</u>

- 気仙沼市防災行政無線
- ・気仙沼市潮位観測システム

気仙沼市 唐桑総合支所

気仙沼市 本吉総合支所

#### 南三陸町役場 仮設庁舎

•南三陸町防災行政無線

南三陸町 歌津総合支所

気仙沼警察署 東北電力気仙沼 気仙沼市ガス

専用線

宮城県

## 気仙沼消防署

- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- ・支援情報システム
- ・デジタル無線遠隔制御器
- •災害現場画像伝送装置

#### 古町出張所

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- ・支援情報システム

#### 大島出張所

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- ・支援情報システム

#### 唐桑出張所

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- ・消防情報閲覧装置・支援情報システム
  - 111/4

#### 本吉分署

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- 支援情報システム
- ・デジタル無線遠隔制御器

#### 南三陸消防署(仮設庁舎)

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- ・支援情報システム
- ·7.5G多重無線装置
- ・デジタル無線遠隔制御器
- ・高所監視カメラ制御装置
- •気象情報収集装置
- •災害現場画像伝送装置

#### 歌津出張所(仮設庁舎)

- •卓上型無線機
- •署所端末装置
- •消防情報閲覧装置
- ・支援情報システム
- ・デジタル無線遠隔制御器

# 気 象 統 計

					5	貳仙沼]	市(観	測地:	防災-	センタ	<b>—</b> )						
	平	均	最大	瞬間		気温			湿	.度		戾	圧			量	
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	最高	最低	実効	現地	海面	10分 最大	時間 最大	日 最大	月 積算
月	(m/s)		(m/s)			$(\mathbb{C})$			()	%)		(h	Pa)		(n	nm)	
1月	1.9	西北西	19.7	西北西	1.2	10.2	-6.5	81.1	98.8	43.3	80.9	1010. 2	1013. 4	1.0	4.0	18.0	25. 0
2月	2.0	北西	21.3	西	2.0	12.7	-5. 1	79.4	98.8	26.3	80. 1	1010.6	1013.8	0.5	2.0	4.0	8.0
3月	1.8	西北西	21.8	西	5.4	19.7	-1.9	79. 1	98.8	20.8	79. 2	1012.2	1015.5	4.0	12.5	49.0	152.0
4月	1.3	南東	16.3	西北西	10.3	29. 1	-1.6	80.4	98.8	16.6	80.0	1013.3	1016.5	1.5	5.5	25.0	94. 5
5月	1.5	南東	21.4	西	15.9	30.5	6.5	75.9	98.8	21.6	75. 1	1006.1	1009.2	2.0	10.5	22.5	59.0
6月	1.3	南東	20.6	西北西	18.1	28.0	8.7	89.4	98.8	37.4	88.3	1005.5	1008.5	5. 5	12.5	81.0	153.0
7月	0.9	南東	11.0	西	22.6	35. 1	15.4	89. 7	99. 1	35. 2	89.8	1005.7	1008.7	1.5	6.5	13. 5	43.0
8月	1. 1	南東	11.4	東北東	23. 2	36. 5	16.8	90.5	98.6	45.0	90.0	1007.2	1010. 2	7.0	32. 5	59. 5	163.5
9月	1.3	北北西	16.0	西	19.5	31.0	12.5	89.7	98.8	35.8	90.9	1009.8	1012.9	12.5	44. 5	109.5	262. 0
10月	1.7	北北西	21.9	北西	13.6	24.7	3.5	78.9	98.6	44.7	78. 5	1011.5	1014.6	3.0	13.5	37. 0	42.0
11月	1.4	北北西	18.2	西	9.8	19.4	-0.8	87.8	98.8	47.4	87. 2	1018.0	1021. 2	2.5	6.5	35. 0	120.5
12月	1.5	北西	19.1	西北西	4.2	14.3	-3.2	83. 9	98.8	46.3	83. 9	1015.0	1018.3	2.0	7.5	47.0	57. 5
平均值	1.5	南東			12.2			83.8			83. 7	1010.4	1013.6				
最高値	8.9	西	21.9	北西		36.5			99. 1		96.3	1030.8	1034. 1	12.5	44. 5	109.5	262.0
取同胆	2月27日		10月8日			8月5日			7月18日		9月12日	11月12日	11月12日	9月18日	9月18日	9月18日	9
最低値							-6.5			16.6	56. 2	984. 9	988. 0				
取似他							1月29日			4月26日	3月29日	3月10日	3月10日				
風向 頻度	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
%	7.9	0	3.8	1.5	4.3	2. 3	20.5	3	0.7	0	0.5	1	6.6	13. 6	13.6	20	0.7

								<b></b>									
					1	有三陸	町(観	測地:		<b></b> 產消防	署)		_				
	平	均	最大	瞬間		気温			湿	.度		戾	圧			量	
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	最高	最低	実効	現地	海面	10分 最大	時間 最大	日 最大	月 積算
月	(m/s)		(m/s)			$(\mathbb{C})$			()	%)		(h)	Pa)		(n	nm)	
1月	1.5	西北西	18.3	西北西	1. 1	9.4	-6.5	73.9	97. 2	36.3	73. 7	1006.7	1013.8	1.0	3. 5	21.0	40.0
2月	1.7	西北西	18.8	西北西	1.8	12.2	-4.9	73. 1	96. 9	30.5	73. 7	1007. 1	1014. 2	0.5	2.0	4.0	12.0
3月	1.9	西北西	25. 2	西北西	5.5	20.8	-2.3	70.2	97.4	12.2	70.7	1008.8	1015. 9	2.0	10.5	34.0	130.5
4月	1.2	西北西	17.8	西	10.8	29.8	-1.7	70.1	97. 5	12.5	70.0	1009.9	1016.8	2.0	7.0	23. 5	83. 5
5月	1. 4	西北西	17.0	西北西	16.7	30.0	7. 7	64.0	97. 5	17.2	62.8	1002.7	1009.5	4.0	11.5	18.0	52. 5
6月	1. 1	南東	21.4	西北西	18.6	29. 9	8. 2	79.4	97. 5	32.4	78. 2	1002.0	1008. 7	11.0	16. 5	54.0	129. 5
7月	0.8	南東	13. 9	西北西	23. 5	37.2	15.6	78.3	97. 7	26.3	79. 0	1002. 4	1008. 9	3. 5	8. 5	15. 5	50. 5
8月	0.9	南東	13.6	西北西	23.3	37.9	16. 1	82.7	97. 5	31.6	81.4	1003.8	1010. 4	5. 0	18.0	70.0	159. 0
9月	1.0	南東	15. 1	西北西	19.6	31.4	11.3	83.0	97. 7	27.2	84. 5	1006. 4	1013. 1	7. 5	25. 5	44.0	183. 5
10月	1.4	西北西	22.0	西北西	14.0	24. 9	3.6	69.6	97. 2	35. 5	69. 4	1008. 1	1014. 9	2.0	9.5	25.0	36. 5
11月	1.0	西北西	16.9	西北西	9.9	21.1	-0.8	81.1	97. 5	40.2	80.2	1014.6	1021.5	1.0	4.0	19.0	92. 5
12月	1.2	西北西	17.0	北西	4. 4	13.9	-2.6	77.6	97. 5	44. 1	77.6	1011.6	1018.6	4.0	11.0	45.0	66. 5
平均值	1.3	西北西			12.4			75.3			75. 1	1007.0	1013.9				
最高値	9. 1	西北西	25. 2	西北西		37.9			97. 7		93. 5	1027.3	1034. 4	11.0	25. 5	70.0	183. 5
起時	3月10日		3月2日			8月5日			7月18日		9月11日	11月12日	11月12日	6月15日	9月19日	8月17日	9
最低値							-6.5			12.2	45.9	982. 1	988.9				
起時							1月2日			3月28日	4月28日	3月10日	3月10日				
風向 頻度	北	北北東	北東	東北東	東	東南東	南東	南南東	南	南南西	南西	西南西	西	西北西	北西	北北西	静穏
%	0.8	0.2	0	0.7	5. 9	9	8.9	3. 2	0.9	3. 1	1.9	3. 7	11.3	31. 6	13. 9	3. 9	1

#### 気象情報等の受信件数

(平成27年)

/	П	m.i												一十八八	
種	別	別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	波	浪			1					1	1			1	4
	大	雨								1	3				4
警	洪	水								1	2				3
	暴	風	5	2	3	2		1				3		1	17
	大	雪													
却	暴 風	雪	1												1
報	津	波													
	大 津	波													
	高	潮													
警	報	計	6	2	4	2		1		3	6	3		2	29
	乾	燥	4	5	3	3	3	1			1	6		6	32
	強	風	17	10	7	8	7	4	1		5	7	9	6	81
\ <u>\</u>	波	浪	6	3	2	4	1	2	3	4	3	4	3	1	36
注	大	雨			1		1	4	3	3	5				17
	洪	水			1		1	4	3	3	3				15
	雷			1	2		2	8	10	9	7	1	1	4	45
意	濃	霧	2	6	6	7	8	8	8	10	9	5	12	4	85
	大	雪	1												1
	風	雪	3	1										1	5
	着	雪	1												1
報	低電	温	3	2	-							1			5
	霜	油	1		5	5	1		0	4	1	1	1	1	11
	高 津	潮	1		1		1		3	4	1	2	1	1	15 1
注	<del>作</del>	計	38	28	28	27	24	31	31	33	35	26	26	23	350
	報・注意		44	30	32	29	24	32	31	36	41	29	26	25	379
			11	00	02	20	21	- 02	01	00		20	20	20	0.0
火	災気象i	通 報	16	10	6	7	11	2			3	15	2	10	82
	震 度	1	11	3	5	5	7	7	6	7	2		1	4	58
	震度	2	1	2	1	2	4	1	3	4	2	2	1		23
地	震度	3		2	1			1		3				1	8
<u> </u>	震度	4													
	震 度	5 弱					1	1							2
<i>=</i>	震 度	5 強													
震	震度	3 弱													
	震 度	3 強													
	震 度	7													
地	震	計	12	7	7	7	12	10	9	14	4	2	2	5	91

※震度は、気仙沼・本吉広域防災センター(気象庁設置)の震度計データ。

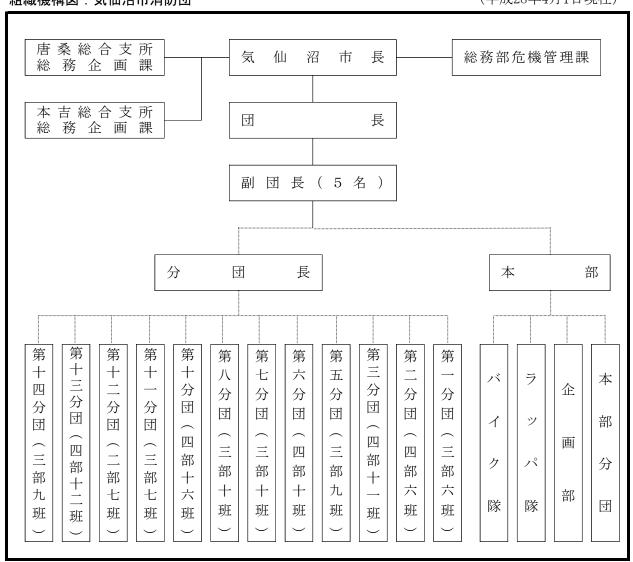
# 管内消防団

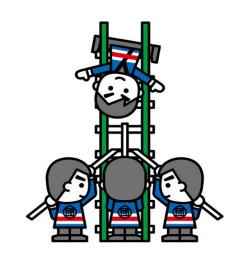


平成27年度南三陸町消防団春季消防演習

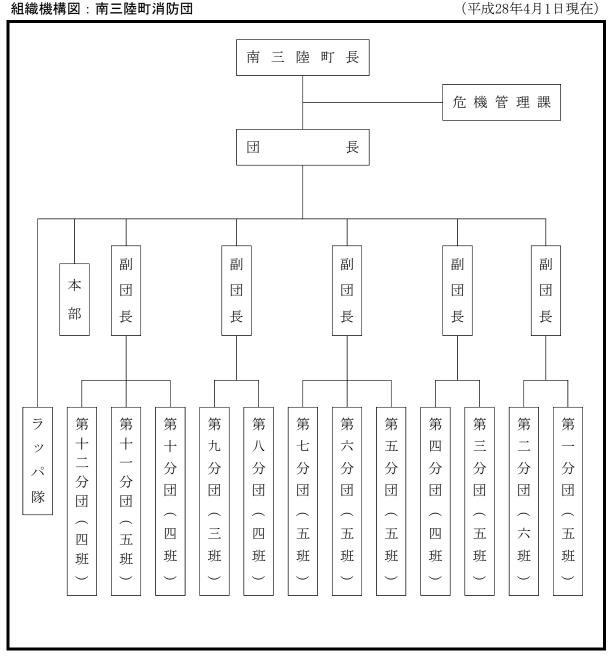
## 管 内 消 防 団

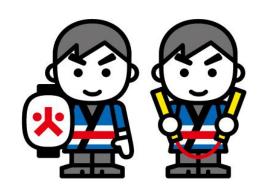
組織機構図:気仙沼市消防団 (平成28年4月1日現在)











下 町	団 数	分 団 数	部数	班数	条例定員数	実 員 数
気 仙 沼 市	1	13	44	115	900	795
南三陸町	1	12		55	630	499
合 計	2	25	44	170	1,530	1, 294

#### 階級別消防団員数

(平成28年4月1日現在)

市 町	団長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班長	団員	合 計
気 仙 沼 市	1	5	13	26	42	110	598	795
南三陸町	1	5	12	12		54	415	499
合 計	2	10	25	38	42	164	1, 013	1, 294

#### 年齡別消防団員数

(平成28年4月1日現在)

市町	年 齢	20歳未満	20~29	30~39	40~49	50~59	60歳以上	合 計
気 仙	1 沼 市	0	48	155	246	220	126	795
南三	陸町	0	28	123	188	131	29	499
合	計	0	76	278	434	351	155	1, 294

#### 在職年数別消防団員数

(平成28年4月1日現在)

市	町	年	数	5 年未 満		10年以上 15年未満		20年以上 25年未満			合 計
気	仙	沼	市	123	156	109	107	93	79	128	795
南	Ξ	陸	町	79	81	94	70	77	50	48	499
	合	計		202	237	203	177	170	129	176	1, 294

#### 消防団員報酬

(平成28年4月1日現在) (単位:円)

	\	報	酬			年		報		酬		出動報酬
市	町			団	長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班長	団 員	1 山野/邦区門
気	仙	沼	市	92,	400	74, 800	56, 700	47, 700	39, 500	30, 400	22, 500	2, 700
南	=	陸	町	92,	400	64, 000	45, 000	38,000		30, 400	22, 500	2, 300

#### 消防施設の現況

(平成28年4月1日現在)

市	町	施	設	消防ポンプ自動車	積 載 車	小型動力 ポ ン プ	消火栓	防火水槽	プール等
気	仙	沼	市	17	69	75	1, 233	388	39
南	=	陸	町	0	38	40	185	160	7
	合	計	-	17	107	115	1, 418	548	46

# 當 火災・救急・救助統計

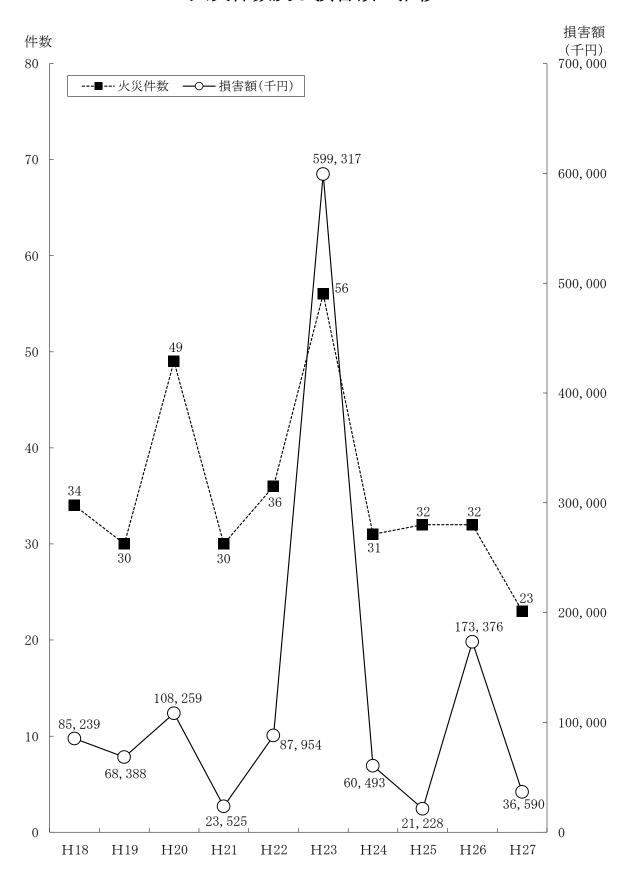


平成27年4月 気仙沼市内(建物火災)



2015年度 全国統一防火標語 「無防備な 心に火災が かくれんぼ」

## 火災件数及び損害額の推移

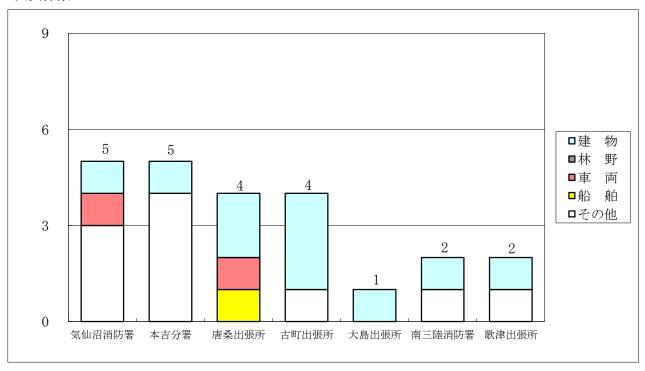


# 署所別火災発生状況

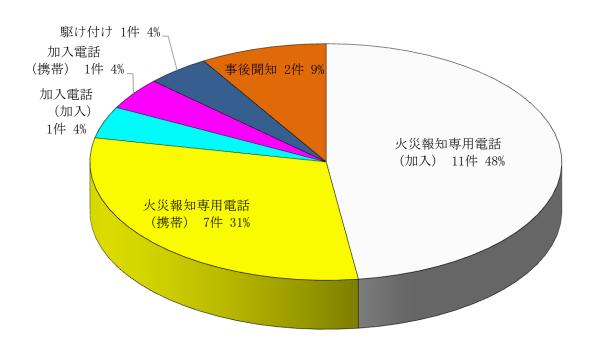
(平成27年)

										半成27年)
			気	本	唐	古	大	南	歌	
		罗武则	仙	f .	桑	町	島	三	津	
		署所別	沼	吉	111	111	111	陸	111	<b>6</b> Λ.ν
	^		消	分	出	出	出	消	出	総計
区	分		防	N	張	張	張	防	張	
			署	署	所	所	所	署	所	
	建	物	1	1	2	3	1	1	1	10
火	林	野								
災	車	両	1		1					2
件	船	舟白			1					1
	そ	の他	3	4		1		1	1	10
数	合	———— 計	5	5	4	4	1	2	2	23
ŋ	全	焼			3	1	2		1	7
	半	———— 焼				1				1
災	部			1	2		1			4
棟	ぼ	\$	1			2	1	1		5
数	合	 計	1	1	5	4	4	1	1	17
建		 損面積(m²)		1	48	136	147		23	355
/ _	. 1/9//	内類焼			66					66
林	野焼	損面積(a)			2	1				3
.,,,		内類焼			2	1				3
り	災		1	1	2	1	3	1		9
			1	2	18	1	10	1		33
		<u> </u>	9	1, 439	3, 321	1, 546	27, 644	28	111	34, 098
	廷	内類焼	9	1, 433	5, 521	1, 540	21,044	20	111	34, 090
	林				1.5					1.5
損	44	野肉類体			15					15
害	±	内類焼	0.0		15		4.40			15
	車	市	80		958		448			1, 486
額	án.	内類焼			00:		448			448
	船	舶			964					964
(千円)	<b></b>	内類焼								
(,	そ	の 他	1	11		15				27
	^	内類焼								
	合	計	90	1, 450	5, 258	1, 561	28, 092	28	111	36, 590
Ш		内類焼			15		448			463
死		者	1			1				2
負		傷 者		2	2	1				5
放	水り	火災件数	2	1	3	2	1		2	11

#### 火災件数



### 党 知 別 火 災 発 生 状 況

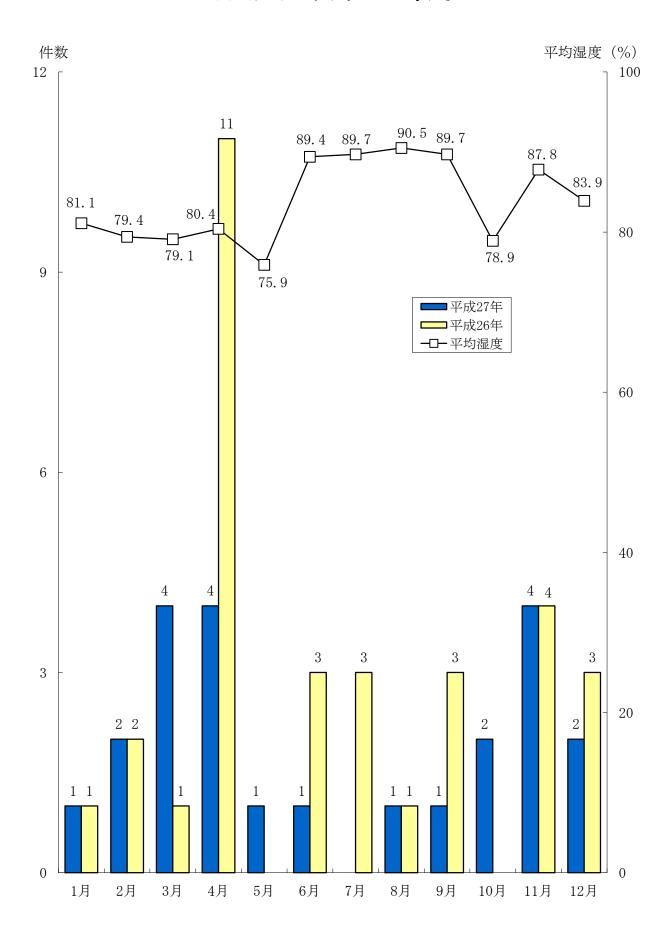


# 月別火災発生状況

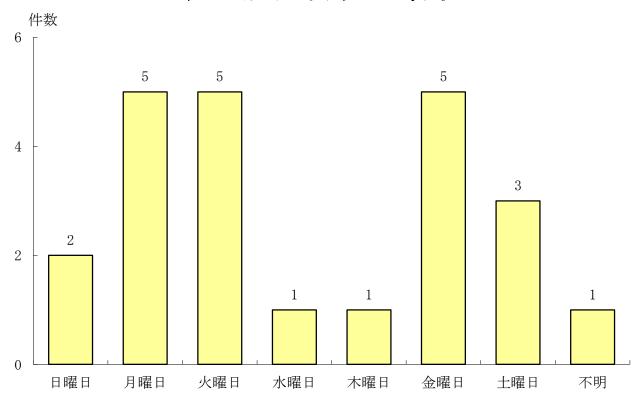
	月別公分	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
火災件数	全   焼     建   半   焼     お   部   分   焼     ば   や     林   野     車   両     船   の   他	1 1	1 2	1 2 1 4 2 4	4	1	1 1
り災	全   焼     棋   半   焼     数   部   分   焼     ば   や	1	1	3	1 3		1
棟数	世 全 損 帯 半 損 数 小 損		1	1	2		
建物林	焼損床面積(㎡) 内類焼 焼損表面積(㎡) 内類焼 野焼損面積(a)	23	1	29	66		
	内類焼     建   物     水   内類焼     物   内容     物   内容	111	1, 018	136	2 492 2, 577		75 357
損害額	内類焼   内類焼				15 15		
(千円)	内類焼船柏内類焼その内類焼		11		1		
死	合 計   内類焼   者	111	1, 450	280	3, 085		432
放出	傷者水 火 災 件 数水 ポンプ 台 数動延べ人員(吏員)動延べ人員(団員)	1 1 11 150	2 1 1 9	2 3 32 46	1 2 6 60 88	3	19

7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合 計
	1 1 1 1		2	1 2 4 1 1 2 2 1 5 5	2	4 9 23 23 1 11 7 17
	1	1 1 1 136		2   1   4   3   147		5 2 9 7 355
		1				66
	191	1 868 55		26, 164		3 28, 753 5, 345
				528	958	15 15 1, 486
			964	448	300	964
	191	923	964	28, 196 448	958	36, 590 463
		1 1 6		1 3 8	1 1 1 1	2 5 11 26
	21 30	30 90	4	57 94	17 25	263 538

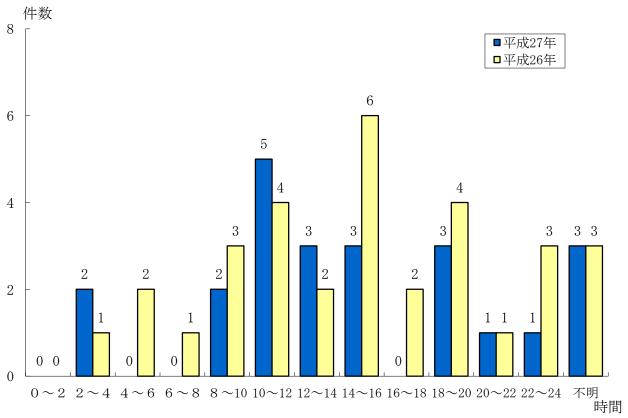
# 月別火災発生状況



# 曜日別火災発生状況



## 時間別火災発生状況



# 原因別火災発生状況・損害額

	年 別	7	平成 27 年	平成 26 年		
額	原 因 件数・損害	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	
	ストーブ (火源漏洩,取扱不良,引火)	4	29, 311			
	ガスフレア装置(火の粉飛散)	1	191			
	煙突(貫通部加熱)	1	111			
	たき火・ゴミ焼き(燃え広がり,不始末)	2	0	6	604	
	電 気 配 線 ( 短 絡 )	2	0	3	1, 457	
	電気装置(スパーク)	1	432			
失	凹 面 鏡 ( 収 れ ん )	1	28			
	マッチ,ライター(引火)	1	15			
	練炭コンロ(目的外使用)	1	11			
	電 気 器 具 ( 短 絡 )	1	1	2	35, 102	
	火遊び(マッチ,ライター)	1	0	4	12, 599	
	火花(切断火花飛散)	1	0			
	着衣着火	1	0			
	車両(電気配線、摩擦による発熱)			2	915	
火	炭窯(火源漏洩)			2	0	
	ボイラー(火源落下)			1	58, 283	
	こたつ(可燃物落下)			1	25, 146	
	か ま ど ( 飛 び 火 )			1	13, 037	
	ガスバーナー(思い違い)			1	35	
	風呂かまど(思い違い)			1	7	
	ガスコンロ(放置)			1	5	
放	火・放火の疑い			4	2, 743	
調	查中	5	6, 490	3	23, 443	
	合 計	23	36, 590	32	173, 376	

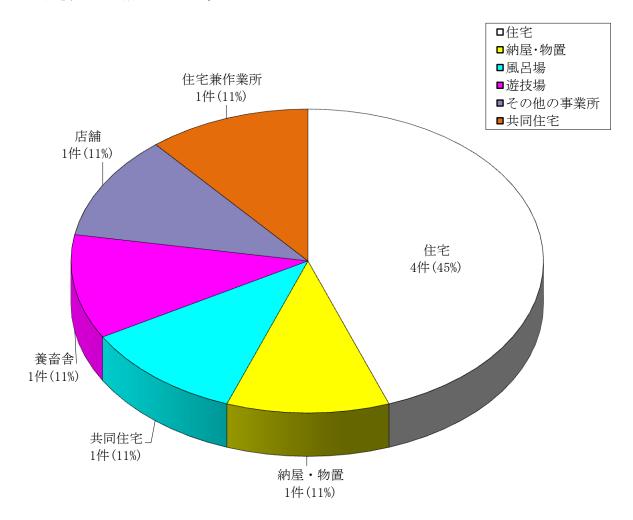
<sup>※</sup> 国の火災統計において、「ゴミの焼却」の扱いは「火入れ」、「たき火」等に分類されます。

### 建物用途別火災発生状況(火元)

(平成27年)

区分	出	d 9	k 1	牛	数	焼損面積	責(m²)	損 害 額
用途別	合 計	全 焼	半 焼	部分燒	ぼや	床面積	表面積	(千円)
住宅	4	2		1	1	284		30, 482
納 屋・物 置	1	1				29		252
風 呂 場	1	1				23		111
遊技場	1				1		0	432
その他の事業所	1				1			191
共 同 住 宅	1				1		0	9
合 計	9	4	0	1	4	336		31, 477

- ※件数及び用途別については火元用途による。
- ※類焼の損害額については火元用途に含む。
- ※表面積の0は四捨五入による。



### 平成27年の救急概況

平成27年における救急の概況は,前年と比較して出動件数及び搬送人員とも増加した。

管内では1日平均9.5件の割合で救急隊が出動し、管内人口78,666人のうち約26人に1人が救急隊によって搬送されたことになる。

#### (1) 出動件数と搬送人員

出動件数は3,478件,搬送人員は3,103人で,これを前年と比較すると出動件数は61件,搬送人員は52人の増となった。

#### (2) 署所別出動及び搬送状況

署所別出動件数及び搬送人員では、古町出張所が942件・886人で最も多く、出動件数全体の27.1%を占めている。次いで気仙沼消防署が866件・815人、南三陸消防署 471件・451人、本吉分署 439件・421人、唐桑出張所 321件・287人、歌津出張所 248件・231人、大島出張所 191件・12人の順となっている。

#### (3) 事故種別出動及び搬送状況

事故種別では、出動件数及び搬送人員の最も多いのは、急病の2,134件・1,878人で出動件数全体の61.4%となっており、次いでその他(転院搬送等)514件・465人、一般負傷 418件・367人、交通事故 201件・203人となっている。この4種で出動件数、搬送人員とも全体の93.9%を占めている。

#### (4) 月別. 時間別出動及び曜日別搬送状況

月別出動件数では,8月が334件で最も多く,次いで1月323件,12月311件の順となっている。

時間別出動件数は,10時~12時が491件と最も多く,次いで8時~10時 466件,14時~16時 386件となっている。

曜日別搬送状況は、火曜日が520人で最も多く、次いで月曜日 468人、金曜日 467人で最も少ないのが日曜日の384人となっている。

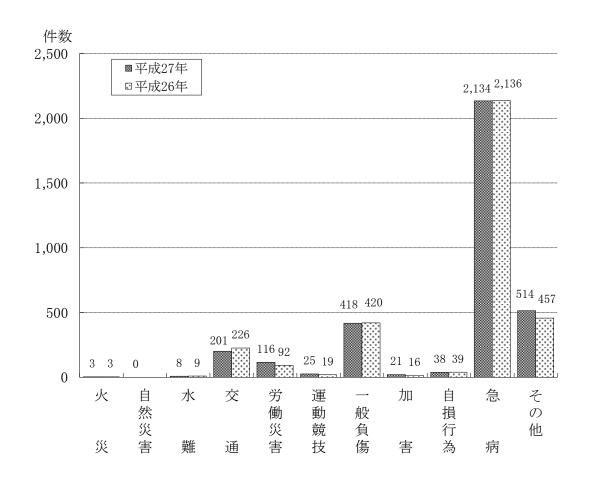
#### (5) 年齢別. 傷病程度別搬送状況

年齢別搬送人員では、65歳以上の高齢者が2,059人(66.4%)と全体に占める 割合が高く、この中で急病搬送が全体の65.5%を占めている。

傷病程度別搬送状況は、中等症が1,358人(43.8%)で全体に占める割合が最も高く、次いで入院加療を必要としない軽症が1,193人(38.4%)となっている。

## 事故種別救急活動状況

	事故種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	
	李 欧 至 3.1		然			働	動	般		損		Ø)	計
区	分		災			災	競	負		行			
	"	災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	
27	出動件数	3		8	201	116	25	418	21	38	2,134	514	3,478
年	搬送人員	2		6	203	115	23	367	17	27	1,878	465	3,103
26	出動件数	3		9	226	92	19	420	16	39	2,136	457	3,417
年	搬送人員	2	·	4	235	82	24	363	10	25	1,897	409	3,051



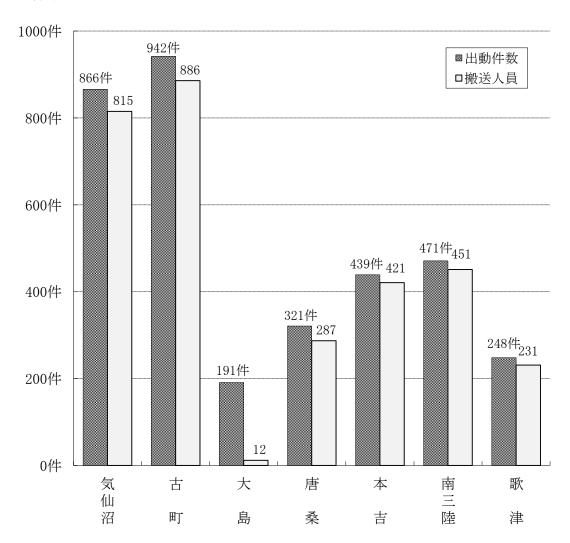
# 署所別事故別活動状況

	\	事故種別	火	自然災	水	交	労働災	運動競	一般負	加	自損行	急	その	合
署所別			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	計
気	27年	出動件数	1		1	61	24	10	104	7	7	559	92	866
仙	217	搬送人員				61	26	10	97	4	6	520	91	815
	26年	出動件数	1		3	78	27	7	115	4	8	573	107	923
沼	204	搬送人員	1		2	76	25	8	104	2	5	535	106	864
I.	27年	出動件数	2		3	51	43	6	108	7	11	607	104	942
古	217	搬送人員	2		2	53	45	7	102	6	7	559	103	886
町	26年	出動件数			2	63	26	4	120	10	9	618	107	959
	20-	搬送人員				73	23	8	115	7	7	574	108	915
	27年	出動件数			1	3	4	3	21		1	111	47	191
大	214	搬送人員			1			1	1			9		12
島	26年	出動件数			2	10	1		26		4	110	43	196
	204	搬送人員			1							9		10
	27年	出動件数			2	16	10	2	34	3	10	237	7	321
唐	217	搬送人員			3	16	9	2	26	3	9	212	7	287
桑	26年	出動件数			1	14	4	1	45		3	214	10	292
	20-	搬送人員				14	4	1	37		1	199	7	263
	27年	出動件数				40	6	1	59	2	7	257	67	439
本	217	搬送人員				44	6	1	56	2	3	242	67	421
吉	26年	出動件数	2			25	12	3	47	1	9	263	58	420
	20-	搬送人員	1			31	10	3	44		7	249	56	401
南	27年	出動件数				15	18	3	66	1	2	208	158	471
三	217	搬送人員				15	18	2	62	1	2	193	158	451
	26年	出動件数			1	20	14	3	42	1	2	204	117	404
陸	204	搬送人員			1	22	13	3	40	1	2	188	117	387
=1/	27年	出動件数			1	15	11		26	1		155	39	248
歌	217	搬送人員				14	11		23	1		143	39	231
津	26年	出動件数				16	8	1	25		4	154	15	223
	204	搬送人員				19	7	1	23		3	143	15	211
^	27年	出動件数	3		8	201	116	25	418	21	38	2,134	514	3,478
合	217	搬送人員	2		6	203	115	23	367	17	27	1,878	465	3,103
計	26年	出動件数	3		9	226	92	19	420	16	39	2,136	457	3,417
	204	搬送人員	2		4	235	82	24	363	10	25	1,897	409	3,051

# 署所別救急活動状況

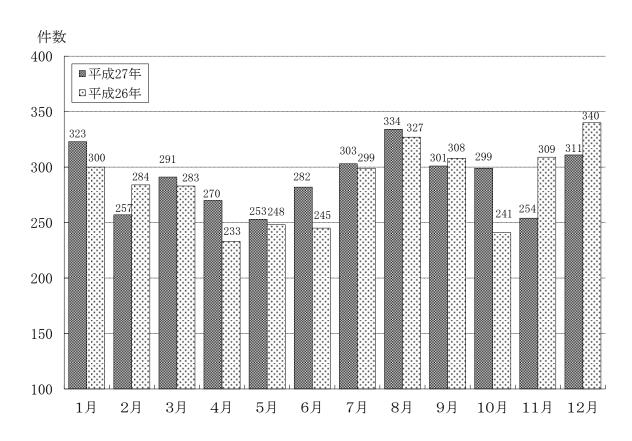
出動件数:	3,478件	、搬送人員	3, 1	03人に占め	る各署所ごと	の割合	は、
気 仙	沼	866件	24.	9 %	815人	26.	3 %
古	町	942件	27.	1 %	886人	28.	6 %
大	島	191件	5.	5 %	12人	0.	4 %
唐	桑	321件	9.	2 %	287人	9.	2 %
本	古	439件	12.	6 %	421人	13.	6 %
南三	陸	471件	13.	6 %	451人	14.	5 %
歌	津	248件	7.	1 %	231人	7.	4 %
となってい	る。						

#### 件:人



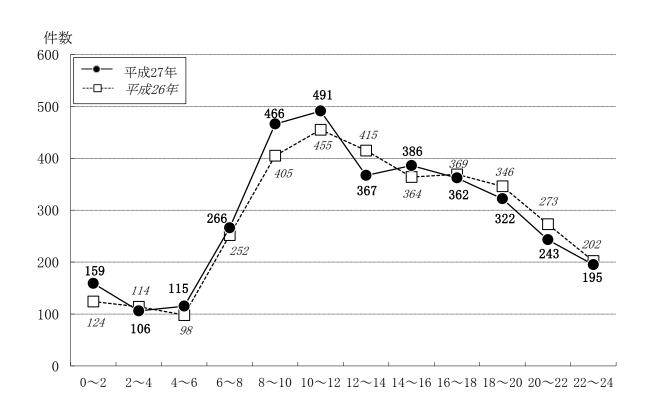
## 月 別 出 動 件 数

事故種別	火	自然災	水	交	労働災	運動競	一般負	加	自損行	<b></b>	その	合
月別	災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	計
1月			1	14	9		43	1	4	223	28	323
2月			1	10	5	1	39	3	3	165	30	257
3月				25	13	3	23	1	1	169	56	291
4月				14	9	4	34	1	2	158	48	270
5月			1	25	4		33	2	7	148	33	253
6月			1	16	11	1	32		2	170	49	282
7月			3	17	12	8	40	2	5	167	49	303
8月				16	10	2	41	2	3	199	61	334
9月				19	10	1	30	2	4	191	44	301
10月				16	17		35	2	4	183	42	299
11月	1			14	8	2	35		2	156	36	254
12月	2		1	15	8	3	33	5	1	205	38	311
合計	3		8	201	116	25	418	21	38	2,134	514	3,478



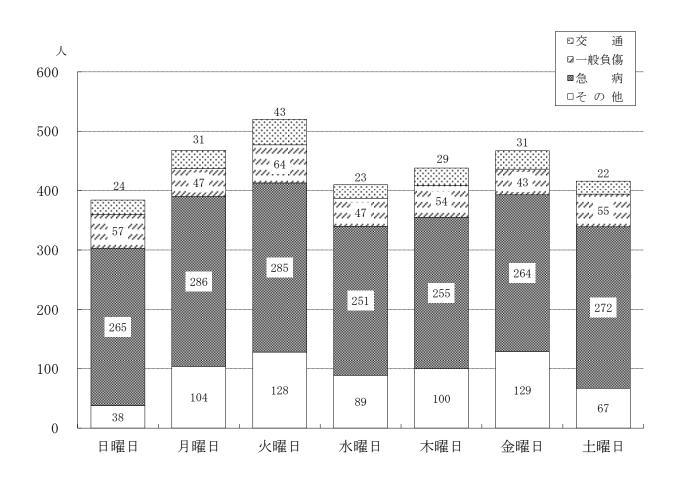
時 間 別 出 動 件 数

事故種別	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ	合
		然			働	動	般		損		0)	
		災			災	競	負		行		• •	
時間別	災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	他	計
0~2			1	5	2		21	2	5	116	7	159
2~4				4	1		13	4	2	76	6	106
4~6			1	3	2		12	1	2	86	8	115
6~8	1			23	9		33		1	194	5	266
8~10	1		1	23	24	3	57	2	2	290	63	466
10~12			1	33	29	6	53		3	225	141	491
12~14				23	17	6	50		5	183	83	367
14~16	1		3	21	19	5	45		4	202	86	386
16~18			1	36	10	1	35	4	4	203	68	362
18~20				17	3	2	37	1	6	230	26	322
20~22				8		2	36	2	3	183	9	243
22~24				5			26	5	1	146	12	195
合計	3		8	201	116	25	418	21	38	2,134	514	3,478



曜日別搬送人員

事故	女種別	曜	日 	日	月	火	水	木	金	土	計
火			災						2		2
自	然	災	害								
水			難	4				1		1	6
交			通	24	31	43	23	29	31	22	203
労	働	災	害	2	16	19	18	17	28	15	115
運	動	競	技	6	1	5	3	4	3	1	23
_	般	負	傷	57	47	64	47	54	43	55	367
加			害	4		5	2	1	1	4	17
自	損	行	為	2	4	5	4	3	2	7	27
急			病	265	286	285	251	255	264	272	1,878
そ	0	)	他	20	83	94	62	74	93	39	465
·	合	計		384	468	520	410	438	467	416	3,103



## 年 齢 区 分 · 傷 病 程 度 別 搬 送 人 員

区	事故種別分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
新	死 亡												
7121	重症											1	1
生	中等症											1	1
	軽症									//	2		2
児	その他											1	1
70	計										2	3	5
乳	死 亡												
	重症											2	2
幼	中等症				3	$\angle$		3			4	4	14
	軽症				4			10			32		46
児	その他				_	$\angle$						_	
	計				7			13			36	6	62
少	死亡												
	重 症				1			1			1	_	3
	中等症				1		7	1			15	5	29
	軽 症				8	1	10	7			17		43
年	その他											1	1
	計				10	1	17	9			33	6	76
成	死亡				1	1				5	4		11
	重症				7	10		2	0	2	48	19	88
	中等症			2	35	34	3	27	3	9	161	62	336
	軽症			3	78	52	2	45	12	8	246	13	459
人	その他			-	101	0.7	-	7.4		0.4	450	7	7
	計			5	121	97	5	74	15	24	459	101	901
高	死亡				2 8	4	-	6		1	79	107	88
11-1	重症	-		-1			1	35	1		192	107	347
齢	中等症 軽 症	1		1	21	7		112	1	2	633	202	978
ميا_		1			34	6		118	1		443	38	643
者	その他 計	2		1	65	17	1	271	2	3	1,348	349	2,059
	死亡	2		1	3		Ţ	6		6		549	2,059
合	<u></u>				16	$\frac{1}{14}$	1	38		2	241	129	441
I	<u></u>	1		3	60	41	10	143	4	9	813	$\frac{129}{274}$	1,358
	軽 症	1		3	124	59	12	180	13	10	740	51	1,193
<b>∌</b> 1.	その他	1		ა	124	- 39	12	100	10	10	1	11	1,193
計	計	2		6	203	115	23	367	17	97	1,878	465	3,103
	ΠĪ			O	203	110	23	307	17	21	1,070	400	5,103

<sup>※</sup> 傷病程度の区分で「その他」とは、医師の診断のないもの及びその他の場所へ搬送したものをいう。

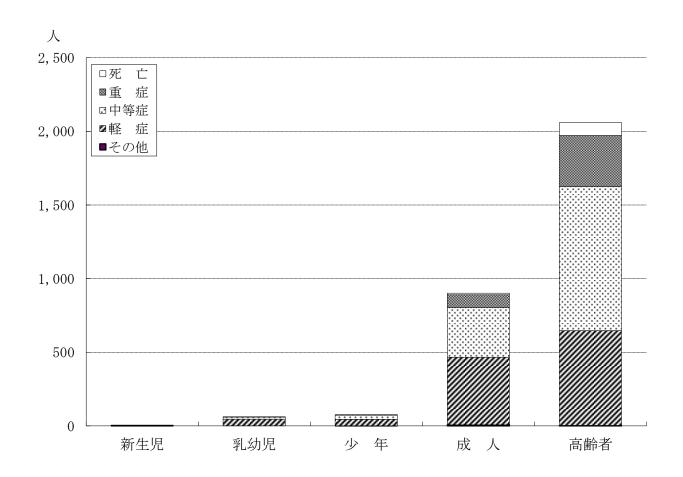
## 年齡区分別搬送人員

搬送人員 3, 103人のうち

• 新生児	[生後28日未満]	5 人	0.	2 %
• 乳幼児	[生後28日~7歳未満]	6 2 人	2.	0 %
• 少 年	[7歳~18歳未満]	76人	2.	4 %
・成人	[18歳~65歳未満]	901人	29.	0 %
<ul><li>高齢者</li></ul>	[65歳以上]	2. 059人	6.6.	4 %

をそれぞれ搬送した。

年齢区分ごとの傷病程度は下記グラフのとおりとなっている。



# 医療機関別搬送人員

	:	事故種別	急	病	交	通	一般	負傷	その	)他	計	
告示別	閉	司設者別		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外
救	玉	<u> </u>	2	2					9	9	11	11
急告	公	立	1,327	58	126	16	264	22	361	29	2,078	125
救急告示医療機関	公	的	56	56	12	12	19	19	84	84	171	171
療機	私	病院	26	6	52		30	1	47	17	155	24
関	的	診療所										
	į	H	1,411	122	190	28	313	42	501	139	2,415	331
そ	国	立										
の他	公	立	291	23	11		48	4	128	97	478	124
$\mathcal{O}$	公	的										
医療機関	私	病院	131	2			2		10		143	2
関	的	診療所	44	3	2		4		5	1	55	4
	Ē	<del> </del>	466	28	13		54	4	143	98	676	130
	国	立	2	2					9	9	11	11
	公	<u> </u>	1,618	81	137	16	312	26	489	126	2,556	249
計	公	的	56	56	12	12	19	19	84	84	171	171
	私	病院	157	8	52		32	1	57	17	298	26
	的	診療所	44	3	2		4		5	1	55	4
	Ē	<del> </del>	1,877	150	203	28	367	46	644	237	3,091	461
その	接	骨院他										
他の問	そ	の他	1	1					11	2	12	3
場所		計	1	1					11	2	12	3
台	<u>}</u>	計	1,878	151	203	28	367	46	655	239	3,103	464

### その他の救急活動状況

#### 覚知別出動状況

覚 知 別	出動件数
計	3,478
1 1 9 番	3,050
警察電話	25
加入電話	302
駆け付け	69
その他	32

#### 不搬送理由

不搬送理目	出動件数
計	409
緊急性なし	75
傷病者なし	6
拒 否	39
西名 西丁	14
死 亡	50
現場処置	178
誤 報 ・ いたずら	3
その他	44

#### 診療科目別搬送状況

診療科目別	搬送人員
計	3,103
外 科	175
内 科	1,432
脳神経外科	419
循 環 器 科	231
呼吸器科	78
消化器科	49
整形外科	469
小 児 科	67
泌尿器科	50
産婦人科	17
精神神経科	25
耳鼻咽喉科	48
眼 科	7
皮 膚 科	11
その他の科	13
その他の場所	12

#### その他の統計

転 院 搬 送	511件
転 送	44件
医 師 · 資 機 材 搬 送	0件

※ 転院搬送:医療機関からの要請に応じて当該医療機関の 管理下にある傷病者を他の医療機関へ搬送す ること。

※ 転 送:医療機関に搬送し医師に引き継いだものの,

当該医療機関の事情等により他の医療機関に

同一の救急隊が搬送すること。

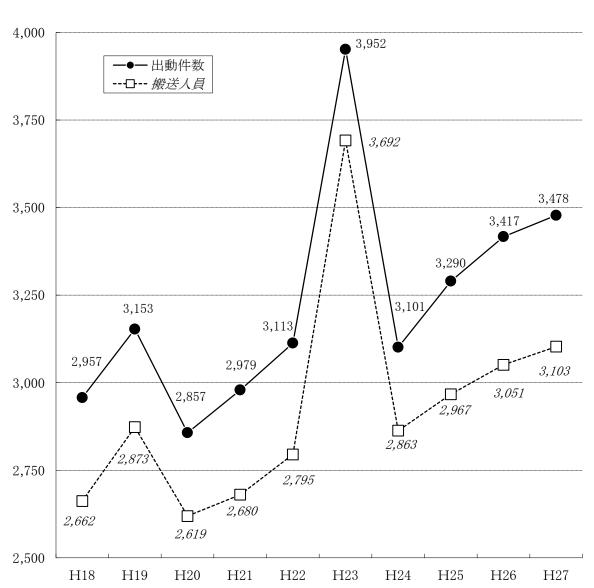
### 過去10年間の救急活動の推移

平成27年の救急活動は、平成18年を基準とした場合、出動件数・搬送 人員とも増加している。

過去10年間は、増減を繰り返しながら推移していたが、平成23年は東 日本大震災により出動件数・搬送人員とも大幅に増加した。

平成25年以降は出動件数・搬送人員ともに増加傾向となっている。

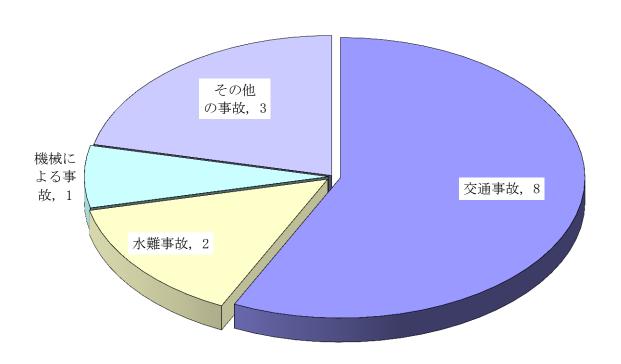
件:人



# 事故種別救助活動状況

事故種別		火	災	交	水	風自	機よ	建よ	ガ酸	破	そ	
		建	建	通	難	水然	る	物る	ス欠	裂	の他	計
			物 以	事	事	害災	横事	等事	及事	事	の 事	司
14-5	数区分	物	外	故	故	等害	に故	に故	び故	故	故	
平	出動件数			19	3		2				7	31
成 27	活動件数			8	2		1				3	14
年	救助人員			8	2		1				3	14
平	出動件数			18	4						2	24
成 26	活動件数			6	3						1	10
年	救助人員			7	3						1	11

<sup>※</sup> 水難事故3件のうち1件に、「水難救助隊」が出動し、活動している。

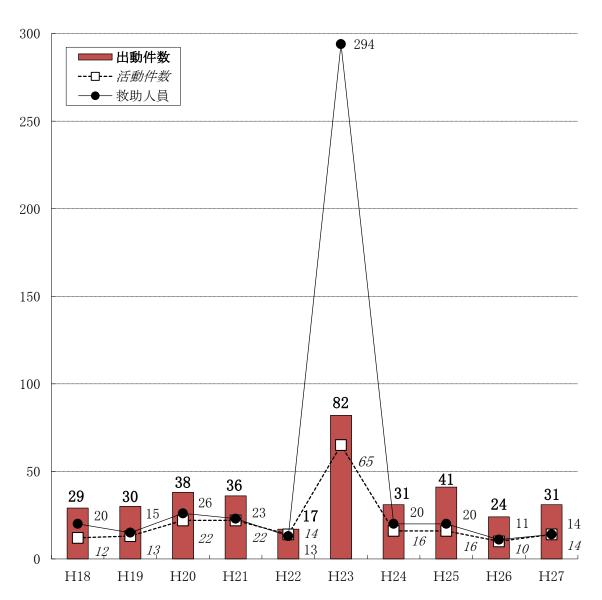


### 過去10年間の救助活動の推移

過去10年間は、若干の増減を繰り返しながら推移しているが、平成23年は東日本大震災により出動件数・活動件数・救助人員とも大幅に増加した。

平成27年の救助活動は、平成23年を除いた過去の件数と比較すると、 出動件数・活動件数ともほぼ横ばいの件数となっている。

件:人











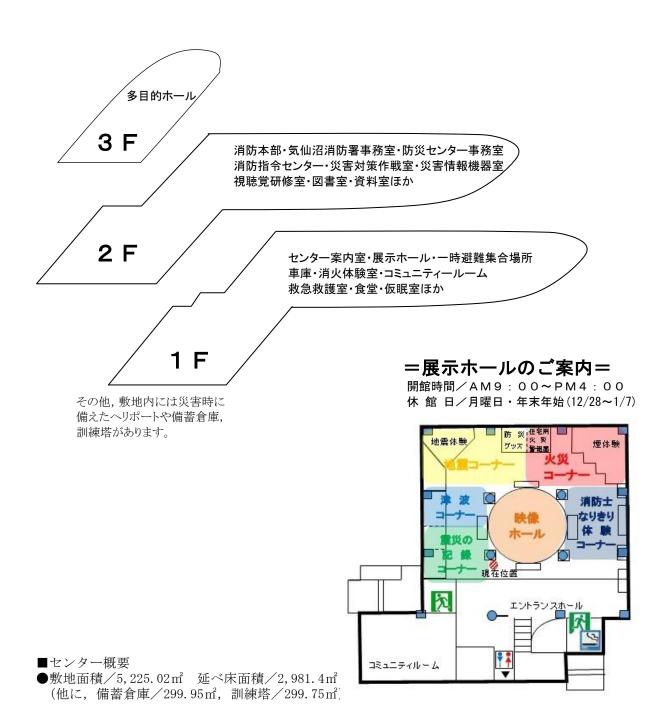
学校法人 愛耕幼稚園 より (平成27年7月3日)

#### 防災センターの概要

「気仙沼・本吉広域防災センター」は、消防本部・消防署との合築の施設で国土庁と宮城県の補助を受け、平成6年4月1日にオープンしました。

平常時は、地震・煙・消火等の体験学習や各種展示を通じて防災行動力・ 防災知識等の向上を図ります。

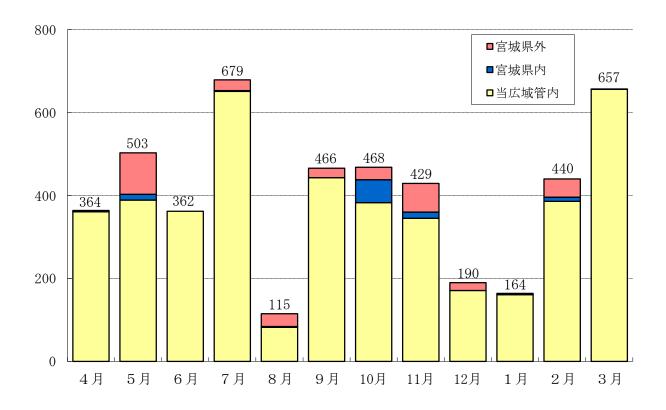
また,災害時には,災害対策活動の拠点として1市1町や関係機関等への情報提供や連絡調整等を行う一方,一次避難場所等としても利用されます。



月別・地域別利用状況

(平成27年度) (単位:人)

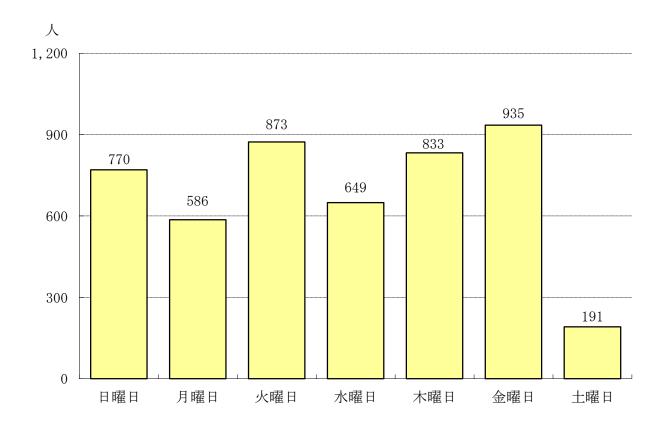
	_	当 広 域 管 内	宮城県内	宮 城 県 外	合 計
4	月	361		3	364
5	月	389	14	100	503
6	月	362			362
7	月	651	2	26	679
8	月	82	2	31	115
9	月	443		23	466
10	月	383	55	30	468
11	月	345	15	69	429
12	月	171		19	190
1	月	161	3		164
2	月	386	10	44	440
3	月	656	1		657
合	計	4, 390	102	345	4, 837
26年	度計	4, 858	182	184	5, 224
前年月	度比較	△ 468	△ 80	161	△ 387
開館以	来累計	155, 517	10, 619	15, 119	181, 255



月別・曜日別利用状況

(平成27年度) (単位:人)

		日	月	火	水	木	金	土	合 計
4	月		84	89	50	73	68		364
5	月	56	29	64	19	173	162		503
6	月	4	18	105	36	94	105		362
7	月	34	71	63	228	22	220	41	679
8	月	2		10	55	5	4	39	115
9	月	53		11	94	176	76	56	466
10	月	325		65	11	36	31		468
11	月	22	192	85	32	30	53	15	429
12	月	15	13	71			72	19	190
1	月		9		24	75	35	21	164
2	月	59	110	151	43	34	43		440
3	月	200	60	159	57	115	66		657
合	計	770	586	873	649	833	935	191	4, 837
26年	度計	783	541	1,013	854	1, 011	718	304	5, 224
前年月	度比較	△ 13	45	△ 140	△ 205	△ 178	217	△ 113	△ 387
開館以	来累計	24, 121	17, 256	29, 451	32, 081	33, 632	32, 538	12, 176	181, 255



# 利 用 者 別 状 況

(平成27年度)

寸	体	名	等	Š ř	団	体	数	人数
幼 年	消	防ク	ラ	ブ			6	160
少年	消	防ク	ラ	ブ			4	62
婦人	防	火ク	ラ	ブ			5	150
危険物安	全協会	・防火管	理者	劦会			9	233
消		防		寸			10	399
行	政	機		関			52	1,725
自	治	会		等			23	265
救急	救 命	指導	講	習			38	614
上記以	外(見	し学・体	験争	争 )			_	1, 229
	合	計					147	4, 837

### 主 な 備 蓄 品

(平成28年3月31日現在)

口口	名		数 量	備考
毛		布	280枚	
布		団	25組	
ポリ	容	器	100組	
非	常	食	2,532食	乾パン(512),アルファ米(950),カロリーメイト(1,200),ビスケット (180)
飲	料	水	240本	500ml
応 急 処	置セッ	٢	6セット	
担		架	7台	
防 災	トイ	レ	1基	
既設トイレ	ノ用簡易トイ	' レ	1000回分	
シ	_	٢	45枚	大 (10m×10m) 15, 中30
タ	オ	ル	200枚	
軍		手	6ダース	
メガ	ホ	ン	5個	サイレン付き
防災!	J ヤ カ	_	4台	ワンタッチ(2), 折りたたみ(1) 救護車担架付(1)
アル	ミ カ ー	٢	2台	折りたたみ式
災害	ツ ー	ル	1式	

※備蓄品については、年次計画により購入。

### **気仙沼·本吉地域広域行政事務組合消防本部**

〒988-0104 宮城県気仙沼市赤岩五駄鱈43番地2 TEL 0226-22-6689

FAX 0226-22-0119

メール soumu@km-fire.jp